

遺物観察表

9 第68図 P.L.58	土師器 埴	床直6cm・8cm はげ宛形	① 13.2 ② 3.8 ③ 16.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部から胴部上位は縦方向のハケ目後腹方向の へつ磨き、中位はナデ、下位は斜め方向のハケ目。 内面口縁部は横方向のハケ目後腹方向のへつ磨き。	口縁部のハ ケ目省略	
10 第68図	土師器 鉢	床直 底部片	② 4.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	外面の彫形不詳明。内面はへつナデ。		
11 第68図	土師器 壺	埋土 底部	② 7.2	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	胴部・底部はへつ削りであるが単位等は不詳明。 内面は底部がハケ目、胴部はへつナデ。		
押図番号	図版番号	種類	器種	出土位置	残存率	計測値(単位cm、g)	石材
12 第68図	P.L.58	石製品	砥石	床直	宛形	長 10.10 幅 4.00 厚 1.90 重 95.90	頁岩

131号住居

押図番号 図版番号	種類	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第72図 P.L.59	土師器 杯	床上14cm 宛形	① 13.3 ② 5.3	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は一定方向のへつ削り。内面口縁部上半は斜射状 状へつ磨き。	
2 第72図 P.L.59	土師器 杯	埋土 はげ宛形	① 13.9 ② 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へつ 削り。内面口縁部は斜射状、底部周辺部は粗 い横方向へつ磨き。	
3 第72図	土師器 杯	埋土 1/4	① 13.8 ② 4.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部はへつ削り。 内面口縁部は下位で折り返す斜射状へつ磨き。	
4 第72図 P.L.59	土師器 杯	埋土 宛形	① 14.0 ② 5.1	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が僅かに残 る、下位から底部は不定方向へつ削り。内面口縁 部は斜射状へつ磨き。	
5 第72図 P.L.59	土師器 杯	甕・床上6cm はげ宛形	① 14.2 ② 5.0	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 る、中位から底部は不定方向へつ削り。内面口縁 部は上半に斜射状へつ磨き。	
6 第72図 P.L.59	土師器 杯	床直 宛形	① 13.5 ② 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残り、下 位から底部は不定方向へつ削り。内面口縁部は斜 射状へつ磨き。	
7 第73図 P.L.59	土師器 杯	甕 はげ宛形	① 14.2 ② 5.3	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残り、下 位から底部は不定方向へつ削り。内面口縁部上半 は斜射状へつ磨き。	
8 第73図 P.L.59	土師器 杯	床上12cm・ 44cm 宛形	① 14.3 ② 5.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方 向のへつ削り。内面口縁部は斜射状へつ磨き。	
9 第73図 P.L.60	土師器 杯	甕 2/3	① 16.8 ② 7.6	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が僅かに残 る、下位から底部は不定方向へつ削り。内面口縁 部は斜射状へつ磨き。	
10 第73図 P.L.59	土師器 杯	床上7cm はげ宛形	① 12.8 最大 13.2 ③ 5.1	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方 向へつ削り。内面口縁部上半は斜射状へつ磨き。	
11 第73図 P.L.59	土師器 杯	床上16cm 3/4	① 13.5 最大 13.8 ③ (4.9)	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ部分が残り、底 部にかけては不定方向へつ削り。内面口縁部上半 は斜射状へつ磨き。	
12 第73図 P.L.60	土師器 杯	床上6cm 宛形	① 12.0 横径 12.2 ③ 5.7	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向へつ削り。内面 底部中心部へつ磨きが残る。	
13 第73図 P.L.60	土師器 杯	床上6cm はげ宛形	① 12.8 横径 11.2 ③ 5.2	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のへつ削り。	
14 第73図	土師器 杯	床直 1/5	① 15.0 横径 14.8 ③ (5.9)	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向へつ削り。	
15 第73図 P.L.60	土師器 高杯	床上10cm 脚部の一部 欠	① 13.6 ④ 10.0 ③ 9.1	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	脚部内面黒色処理。口縁部は下半にへつ削り後口 唇部横方向、その下位は縦方向のへつ磨き、脚部 は縦方向へつ削り。内面口縁部は横方向へつ磨き。	
16 第73図 P.L.60	土師器 高杯	甕 脚部の一部 欠	① 14.9 ④ 11.0 ③ 10.0	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	杯身内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位は ナデ、下位は不定方向へつ削り、脚部は横ナデ。 内面口縁部は斜射状へつ磨き。	

17 第73国	土師器 高杯	床上28cm 脚部片	④ 8.0 ⑤ (4.2)	①細砂粒 ②良好 ③橙色	脚部内面黒色処理。脚部端部は横ナデ、上位に指頭痕が残る。		
18 第73国 P L 62	土師器 塔	電 口唇部欠損	頸径 6.2 胴径 11.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ後縦方向のヘラ磨き、胴部上半はナデ後斜め方向のヘラ磨き、底部は不定方向のヘラ磨り。		
19 第73国 P L 62	土師器 皿	埋土 口縁部欠損	胴径 9.5 孔径 1.2	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	胴部上半はナデ、下半は縦方向のヘラ磨り、底部は不定方向のヘラ磨り。内面はナデ。		
20 第74国 P L 60	土師器 鉢	電 口縁部一体 部片	① 20.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、体部は縦方向のヘラ磨り。内面体部はヘラナデ。		
21 第74国 P L 60	土師器 鉢	埋土 1/4	① 19.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上半はナデ、下半は横方向のヘラ磨り。内面体部はヘラナデ。		
22 第73国 P L 60	土師器 瓶	電 ほぼ完形	① 14.6 ② 2.0 ③ 9.5	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向ヘラ磨り。内面口縁部は上半が斜放射状、下半が花卉状と斜放射状のヘラ磨き。		
23 第74国	土師器 瓶?	床上41cm 口縁部-胴 部下位片	① 20.8	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③よい橙色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向ヘラ磨りであるが、下位に一部縦方向ヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
24 第74国 P L 61	土師器 瓶	電床直 完形	① 25.0 ② 9.9 ③ 30.2	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位・中位は頸部へ向けてのヘラ磨り、下位は底部へ向けてのヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
25 第74国 P L 60	土師器 甕	電 ほぼ完形	① 13.0 ② 6.3 ③ 19.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は上位にナデ部分が残るが他は底部から頸部へのヘラ磨り、底部は不定方向のヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
26 第74国 P L 60	土師器 甕	電 口縁部-胴 部上位	① 15.8	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
27 第75国 P L 61	土師器 甕	電 口縁部-胴 部上位片	① 16.2	①粗砂粒 ②良好 ③明赤色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
28 第75国 P L 61	土師器 甕	床上6~8cm 口縁部-胴 部上位	① 17.5	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデで指頭痕が残る。胴部は頸部へ向けてのヘラ磨り。内面は口縁部に指頭痕が残る、胴部はヘラナデ。		
29 第75国	土師器 甕	電 口縁部-胴 部中位片	① 17.0 最大 20.8	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
30 第75国 P L 61	土師器 甕	電 口縁部-胴 部上位	① 18.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は斜め方向のヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
31 第75国 P L 61	土師器 甕	電 ほぼ完形	① 17.4 ② 5.4 ③ 30.2	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ磨り、底部もヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
32 第75国 P L 61	土師器 甕	電 ほぼ完形	① 15.6 ② 6.8 ③ 29.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上半は斜め方向、下半は縦方向、底部は不定方向のヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
33 第76国 P L 61	土師器 甕	電 底部欠損	① 17.0 胴径 21.0	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
34 第76国	土師器 甕	電 口縁部-胴 部中位片	① 20.6 最大 25.8	①粗砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
35 第76国	土師器 甕	床上6cm・8cm 胴部下位	② 6.3	①細砂粒 ②良好 ③灰青褐色	胴部は横方向のヘラ磨り、底部は不定方向のヘラ磨り。内面はヘラナデ。		
36 第76国 P L 62	土師器 甕	床上6cm・11 cm胴部下位	② 7.8	①粗砂粒 ②良好 ③よい黄褐色	内面に指頭痕が残る。胴部は縦方向のヘラ磨り、底部は不定方向のヘラ磨り。内面胴部はヘラナデ。		
埋蔵番号	図版番号	類 型	器 種	出土位置	残存率	計 測 値 (単位 cm, g)	石 材
37 第76国		石製模造品	白玉	埋土	完形	長 0.36 径 0.76 孔 0.29 重 0.30	滑石

遺物観察表

132号住居

検出番号 図版番号	機器 類 種	出土位置 遺存状態	計 測 値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備 考
1 第79図 P.L.62	須恵器 杯身	埋土 1/2	① 10.6 最大 12.7 ③ (5.0)	①細砂粒 ②濁元胎 ③灰色	ロクロ整形。回転は右回り、蓋受け部分に輪積痕が見られる。底部は回転ヘラ削り。	
2 第79図 P.L.62	土師器 杯	床上41cm・ 32cm 完形	① 12.4 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
3 第80図 P.L.63	土師器 杯	床上17cm・ 15cm 1/3	① 16.4 ③ 8.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部はヘラ削り後粗いヘラ磨き。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第79図 P.L.62	土師器 杯	床上15cm 1/4	① 10.6 最大 12.0 ③ 5.9	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
5 第80図 P.L.63	土師器 杯	床上9cm・ 34cm 1/3	① 11.0 最大 11.6 ③ 5.6	①粗砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位・下位はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
6 第80図 P.L.63	土師器 杯	甕 口縁部の一部 欠損	① 10.9 最大 11.8 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
7 第80図 P.L.63	土師器 杯	甕 1/2	① 12.5 最大 12.8 ③ (5.1)	①粗砂粒、菊色粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
8 第80図 P.L.63	土師器 杯	床上18cm・ 16cm ほぼ定形	① 11.2 最大 13.2 ③ 6.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
9 第80図 P.L.63	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 13.6 最大 13.8 ③ (4.9)	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
10 第80図 P.L.63	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 13.0 様様 12.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、残りに僅かに無調整部分が残る、底部は不定方向のヘラ削り。	
11 第80図 P.L.63	土師器 高杯	埋土 口縁部片	① 16.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。内面は細かい斜放射状ヘラ磨き。	
12 第80図 P.L.63	土師器 埴 口縁部の一部 欠損	床直 1/4	① 9.0 胴径 14.3 ③ 15.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部から胴部上位は横ナデか、胴部中位・下位は横方向のヘラ削り。	
13 第80図 P.L.63	土師器 甌	床上18cm 1/4	① 14.0 ② 4.0 ③ 9.2	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部の整形は不鮮明、底部に横方向の強いナデ。	
14 第80図 P.L.63	土師器 甌	床直 ほぼ定形	① 30.2 ② 9.2 ③ 28.8	①粗砂粒、菊色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から胴部へのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、底部孔の周囲はヘラ削り。	
15 第81図 P.L.63	土師器 小型甕	床直 口縁部の一部 欠損	① 9.4 胴径 10.5 ③ 9.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部から胴部は横ナデ、胴部は上半がナデ、下半はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
16 第81図 P.L.63	土師器 甕	甕 完形	① 12.4 ② 7.0 ③ 13.3	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部下にナデ部分が残る、胴部は上位が横方向、中位・下位は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
17 第81図 P.L.64	土師器 甕	床上12cm ほぼ定形	① 14.0 ② 5.4 ③ 24.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は底部から胴部へのヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
18 第81図 P.L.63	土師器 甕	床上13cm・ 23cm口縁部 胴部中位片	① 18.0	①粗砂粒 ②やや軟質 ③赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面はヘラナデ。	
19 第81図 P.L.64	土師器 甕	甕 3/4	① 17.7 ② 5.6 ③ 30.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	内面に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は上位がナデ、中位・下位は縦方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

20 第81回 P L 64	土師器 壺	ほぼ定形	① 16.6 ② 6.5 ③ 28.6	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部は横ナデ。
21 第82回 P L 64	土師器 壺	ほぼ定形	① 17.1 ② 6.9 ③ 24.6	①粗砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位と下位が縦方向、中位は横方向のヘラ削り後粗い縦方向ヘラ磨き。内面は横ナデ。
22 第82回 P L 63	土師器 壺	床直 口縁部一胴 部中位片	① 17.0 最大 23.6	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部は横ナデ。

133号住居

母図番号 図版番号	種 器	類 種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第85回	土師器 杯	壺	埋土 口縁部片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向のヘラ削り。	
2 第85回 P L 64	土師器 杯	壺	埋土 3/4	① 12.0 口径 12.0 ③ 5.6	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。	
3 第85回 P L 64	土師器 高杯	壺	完形	① 13.8 ④ 10.0 ③ 9.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ、脚部は横ナデ。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第85回 P L 64	土師器 高杯	壺	埋土 3/4	① 12.2 ④ 10.2 ③ 8.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	杯身口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。	
5 第85回 P L 64	土師器 壺	壺	2/3	① 16.0 ② 6.6 ③ 31.6	①細砂粒 ②良好 ③浅黄色	口縁部は横ナデ、胴部は上位が縦方向、中位が横方向、下位は斜め方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部は横ナデ。	

134号住居

母図番号 図版番号	種 器	類 種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第88回	土師器 杯	壺	埋土 口縁部片	① 14.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第88回 P L 65	土師器 杯	壺	埋土 1/4	① 14.2 ③ (4.3)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
3 第88回 P L 65	土師器 杯	床直・埋土	3/4	① 13.7 ③ 5.5	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第88回 P L 65	土師器 杯	床直 ほぼ定形	最大 11.0	① 10.0 最大 11.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下平から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は横方向のヘラ磨き後放射状ヘラ磨き。	
5 第88回 P L 65	土師器 杯	壺	3/4 最大 12.6	① 12.0 ④ 12.6 ③ 5.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半はナデ底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
6 第88回	土師器 杯	壺	埋土 口縁部片	① 12.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。	
7 第88回	土師器 杯	床直 底部		② 4.1	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身下半はナデ調整、底部は不定方向のヘラ削り。	
8 第88回 P L 65	土師器 高杯	壺	床直7cm ほぼ定形	① 14.0 ④ 9.0 ③ 9.3	①細砂粒 ②良好 ③明黄褐色	杯身内外・脚部外面は黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半はナデ調整、脚部は横ナデ。杯身は口縁部が横方向、底部が放射状ヘラ磨き。	
9 第88回 P L 65	土師器 高杯	壺	床直 完形	① 13.6 ④ 10.3 ③ 8.9	①細砂粒 ②良好 ③褐色	杯身の口縁部上半は横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。杯身口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
10 第88回 P L 65	土師器 高杯	壺	埋土 1/3	① 13.6 ④ 9.7 ③ 9.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	杯身内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、下半の整形は不鮮明。脚部は横ナデ。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

遺物観察表

11 第88図 P L 65	土師器 高杯	床直・埋土 ほぼ定形	① 14.6 ④ 10.2 ③ 9.4	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、 下位は横方向のヘラ削り。胴部は斜放射状ヘラ磨き。 内面口縁部も斜放射状ヘラ磨き。
12 第88図 P L 65	土師器 鉢	床上10cm 口縁部の一 部欠損	① 12.2 ② 6.6 ③ 7.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は流状に成形。体部に輪轍痕が残る。口縁 部は横ナデ、体部は縦方向、底部は不定方向のヘラ 削り。内面体部に横方向のハケ目。
13 第88図 P L 65	土師器 壺	埋土 口縁部→胴 部中位	① 16.3 胴径 19.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部は胴部への縦方向のヘラ削り。 内面胴部はヘラナデ。
14 第88図	土師器 壺	埋土 口縁部→胴 部片	① 17.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から胴部へのヘラ削り。 内面胴部はハケ目。

135号住居

埴田番号 図版番号	種 類	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第91図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 13.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下 半はヘラ削り。内面口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
2 第91図 P L 65	土師器 杯	床上25cm 3/4	① 13.8 ② 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ 磨き。	
3 第91図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 13.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下 半はヘラ削り。内面口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第91図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ、下半はヘラ削り。 内面口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
5 第91図	土師器 埴	床上27cm 口縁部片	① 9.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口唇部は横ナデ、口縁部上半は縦方向のハケ目。	
6 第91図	土師器 壺	埋土 口縁部→胴 部上位片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部に輪轍痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は縦 方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
7 第91図 P L 65	土師器 壺	埋土 口縁部片	① 17.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は横ナデ。	

136号住居

埴田番号 図版番号	種 類	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第94図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 14.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ 磨き。	
2 第94図	土師器 杯	床直 1/2	① 14.0 ③ (5.0)	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中 位から底部は不定方向のヘラ削り。	
3 第94図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 16.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ 磨き。	
4 第94図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 16.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ、底部はヘラ 削りか。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
5 第94図	土師器 杯	床直 口縁部片	① 17.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ 磨き。	
6 第94図 P L 66	土師器 壺	埋土 口縁部→胴 部中位片	① 20.0 胴径 30.6	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り後ヘラ磨き。内 面はヘラナデ。	

137号住居

神田番号 図版番号	種 類 器 種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考	
1 第97図 P L 67	土師器 高杯	床上6cm 胴部端部欠損	① 15.7 ② (14.1)	①細砂粒 ②良好 ③褐色	杯身口縁部は上位が横ナデ、中位がナデ、下位がハケ目で上位・中位に強い縦方向のヘラ磨き。内面は口縁部にハケ目後粗い縦方向のヘラ磨き。		
2 第97図 P L 67	土師器 高杯	床上4cm 胴部の一部欠損	① 15.6 ② 12.1 ③ 14.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ後縦方向のヘラ磨き、胴部はナデ後一部にヘラ磨き。内面は杯身口縁部はハケ目後斜放射状ヘラ磨き。		
3 第97図 P L 67	土師器 高杯	床直 胴部端部欠損	① 15.6 ② (10.2) ③ (16.0)	①細砂粒 ②良好 ③浅黄褐色	杯身口縁部は粗い縦方向のヘラ磨き、胴部上半はナデ、下半は粗い縦方向のヘラ磨き。内面は杯身口縁部にハケ目後粗い斜放射状ヘラ磨き。		
4 第98図	土師器 埴	埋土 口縁部片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は内外面とも横ナデ後粗い縦方向のヘラ磨き。		
5 第98図 P L 66	土師器 瓶	貯蔵穴 3/4	① 14.9 ② 5.6 ③ 23.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上位がナデ、中位・下位は縦方向へラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
6 第97図 P L 67	土師器 台付甕	床直 完形	① 12.2 ② 8.6 ③ 13.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向へラ削り、脚部はナデ。内面はヘラナデ。		
7 第98図 P L 67	土師器 台付甕	床直 脚部欠損	① 12.9	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上位が縦方向のハケ目、中位はナデ、下位はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
8 第98図 P L 67	土師器 小型甕	床直 口縁部の一部欠損	① 9.8 ② 4.0 ③ 9.1	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	内外面に輪痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部上位に無調整が残るが他は横方向へラ削り、底部は不定方向へラ削り。内面の胴部下半にハケ目。		
神田番号 9 第98図	図版番号	種 類 器 種	出土位置 遺存状態	計測値	胎土 焼成 色調	製作技法等の特徴	備考
		石器	磨製石斧	埋土	完形	長 11.40 幅 5.30 厚 1.60 重 203.30	石材 蛇紋岩

138号住居

神田番号 図版番号	種 類 器 種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第101図 P L 68	土師器 高杯	床直 杯身片	① 15.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り。内面は口縁部下平がヘラナデ。	
2 第101図 P L 68	土師器 埴	床直 胴部片	胴径 11.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	胴部は上半は縦方向のヘラ磨きが施されているが単位等は不鮮明。内面はヘラナデ。	
3 第101図 P L 68	土師器 小型甕	床直 3/4	① 10.6 ② 7.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部から胴部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
4 第102図 P L 68	土師器 甕	床直 3/4	① 14.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位が縦方向、中位・下位は横方向へラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
5 第102図 P L 68	土師器 甕	床直 3/4	① 16.8 ② 6.3 ③ 12.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上位にナデ部分が残る。中位は横方向、下位は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
6 第102図 P L 68	土師器 甕	床直 胴部の一部欠損	① 15.0 ② 4.8 ③ 24.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
7 第102図 P L 68	土師器 甕	床直 口縁部-中位	胴径 20.0	① 15.2 ②良好 ③灰褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位が縦方向、中位以下が斜め方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
8 第102図 P L 68	土師器 甕	床直 3/4	① 16.6 ② 8.0 ③ 30.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位・中位が縦方向、下位は横方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
9 第102図	土師器 甕	埋土 口縁部片	① 18.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ。	

遺物観察表

1号竪穴遺構

採回番号 図版番号	種 器 類 種	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第104図 P.L.69	土師器 甕	底面 底部	② 5.6 孔径 1.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	胴部は縦方向のヘラ削り、底部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	
2 第104図 P.L.69	土師器 甕	底面 口縁部~胴 部中央片	① 15.4 最大 19.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

5号獨立柱建物

採回番号 図版番号	種 器 類 種	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第107図 P.L.69	土師器 杯	埋土 1/3	① 11.5 最大 12.2 ③ 4.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半が無調整。底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

8号平地建物

採回番号 図版番号	種 器 類 種	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第111図 P.L.69	土師器 杯	埋土 1/3	① 10.0 最大 10.6 ③ 4.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ後底部周辺にヘラ磨き。内面は見込み部に縦方向のヘラ磨き。	

100号土坑

採回番号 図版番号	種 器 類 種	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第115図 P.L.69	土師器 杯	ほぼ成形	① 12.2 ③ 4.7	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る。中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

1号集積

採回番号 図版番号	種 器 類 種	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第117図 P.L.70	土師器 杯	ほぼ成形	① 11.0 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位~下位はナデ、底部は不定方向へのヘラ削り。	
2 第117図 P.L.70	土師器 杯	2/3	① 12.6 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
3 第117図 P.L.70	土師器 杯	ほぼ成形	① 13.0 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は花卉状の斜放射状ヘラ磨き。	
4 第117図 P.L.70	土師器 杯	口縁部の一 部欠損	① 13.0 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
5 第117図 P.L.70	土師器 杯	口縁部の一 部を欠損	① 13.2 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのヘラ削り。	
6 第117図 P.L.70	土師器 杯	口縁部の一 部欠損	① 13.4 ③ 4.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残り、その下位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
7 第117図 P.L.70	土師器 杯	3/4	① 13.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
8 第117図 P.L.70	土師器 杯	ほぼ成形	① 13.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
9 第117図 P.L.70	土師器 杯	口縁部の一 部を欠損	① 13.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残りその下位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
10 第117図 P.L.70	土師器 杯	口縁部の一 部欠損	① 13.4 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残り、その下位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

11 第117回 P L 70	土師器 杯	定形	① 13.6 ② 5.7	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 りその下位から底部は不定方向へのヘリ削り。 内面口縁部は横方向へ削る。
12 第117回 P L 70	土師器 杯	定形	① 13.8 ② 5.3	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中 位から底部は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は 斜放射状へ削る。
13 第117回 P L 70	土師器 杯	定形	① 13.8 ② 5.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ 削る。
14 第117回 P L 70	土師器 杯	ほぼ定形	① 13.8 ② 5.5	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ 削る。
15 第117回 P L 70	土師器 杯	定形	① 13.8 ② 5.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 りその下位から底部は不定方向へのヘリ削り。 内面口縁部は斜放射状へ削る。
16 第117回 P L 70	土師器 杯	定形	① 13.9 ② 5.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ 削る。
17 第117回 P L 70	土師器 杯	口唇部の一 部欠損	① 14.0 ② 5.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 る、中位から底部は不定方向へのヘリ削り。内面口 縁部上半に斜放射状へ削る。
18 第117回 P L 71	土師器 輪	定形	① 15.7 ② 8.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下半から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ 削る。
19 第118回 P L 71	土師器 杯	定形	① 8.0 最大 8.4 ③ 3.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向の ヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ削る。
20 第118回 P L 70	土師器 杯	定形	① 9.6 最大 10.8 ③ 5.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方 向へのヘリ削り。
21 第118回 P L 71	土師器 杯	口縁部の一 部欠損	① 9.8 最大 10.6 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は粗いヘ リ削り。内面口縁部は斜放射状へ削る。
22 第118回 P L 71	土師器 杯	定形	① 10.0 最大 11.2 ③ 5.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ 削る。
23 第118回 P L 71	土師器 杯	定形	① 10.2 最大 10.9 ③ 4.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向の ヘリ削り。内面は口縁部に斜放射状へ削る。
24 第118回 P L 71	土師器 杯	定形	① 11.0 最大 11.4 ③ 4.4	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ 削る。
25 第118回 P L 71	土師器 杯	一部欠損	① 11.0 最大 11.7 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ 削る。
26 第118回 P L 71	土師器 杯	ほぼ定形	① 11.0 最大 11.6 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 りその下位から底部は不定方向へのヘリ削り。内 面口縁部は斜放射状へ削る。
27 第118回 P L 71	土師器 杯	定形	① 10.8 最大 11.4 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ 削る。
28 第118回 P L 71	土師器 杯	3/4	① 11.2 最大 12.0 ③ 5.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は粗い斜放射 状へ削る。
29 第118回 P L 71	土師器 杯	ほぼ定形	① 11.2 最大 12.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、下半から底部は不定方向の ヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ削る。
30 第118回 P L 71	土師器 杯	ほぼ定形	① 11.0 最大 11.8 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘリ削り。内面口縁部は斜放射状へ 削る。
31 第118回 P L 71	土師器 杯	ほぼ定形	① 11.3 最大 12.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 りその下位から底部は不定方向へのヘリ削り。 内面口縁部は斜放射状へ削る。

遺物観察表

32 第118図 P L 71	土師器 杯	完形	① 11.4 最大 12.6 ③ 5.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
33 第118図	土師器 杯	口縁部の一部欠損	① 11.6 最大 12.4 ③ 5.5	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る。中位から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
34 第118図	土師器 杯	ほぼ完形	① 11.8 最大 12.2 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
35 第118図	土師器 杯	口縁部の一部欠損	① 11.8 最大 12.5 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、中位にナデ部分が残る。下半から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
36 第118図 P L 71	土師器 杯	ほぼ完形	① 11.6 最大 12.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
37 第118図 P L 72	土師器 杯	完形	① 11.8 最大 12.4 ③ 5.8	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
38 第118図 P L 72	土師器 杯	完形	① 11.6 最大 12.6 ③ 6.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのハゲ削り。内面に縦方向のナデ。
39 第118図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.0 最大 12.6 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削り。
40 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.0 最大 12.8 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
41 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.0 最大 12.8 ③ 5.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
42 第119図 P L 72	土師器 杯	ほぼ完形	① 12.0 最大 12.6 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位にナデが残る。下位から底部は不定方向へのハゲ削り。
43 第119図 P L 72	土師器 杯	ほぼ完形	① 12.2 最大 13.0 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
44 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.2 最大 13.0 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
45 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.6 最大 13.6 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのハゲ削り。
46 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.6 最大 13.2 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る。中位から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
47 第119図 P L 72	土師器 杯	口唇部の一部欠損	① 12.6 最大 13.2 ③ 5.7	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は花卉状で放射状のハゲ削き。
48 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.8 最大 13.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
49 第119図 P L 72	土師器 杯	2/3	① 12.8 最大 13.6 ③ 5.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
50 第119図 P L 72	土師器 杯	口縁部の一部欠損	① 12.8 最大 13.4 ③ 5.7	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る。中位から底部は不定方向へのハゲ削り。
51 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 13.0 最大 13.4 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。底部は不定方向へのハゲ削り。内面口縁部は斜放射状へハゲ削き。
52 第119図 P L 72	土師器 杯	2/3	① 13.6 最大 14.0 ③ 5.5	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのハゲ削り。

53 第119回 P L 72	土師器 杯	一部欠損	① 11.7 ② 種径 11.9 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。
54 第119回 P L 72	土師器 杯	一部欠損	① 13.2 ② 梗径 12.4 ③ 5.5	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。
55 第119回 P L 73	土師器 高杯	3/4	① 13.6 ② 9.7 ③ 9.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	杯身内面は黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半は斜め方向のヘラ削り、胴部は縦方向ヘラ削りと端部が横ナデ。
56 第119回 P L 73	土師器 高杯	2/3	① 13.3 ② 8.7 ③ 8.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下半は斜め方向のヘラ削り、胴部は横ナデ。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
57 第119回 P L 73	土師器 高杯	2/3	① 11.2 ② 8.2 ③ 10.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半と胴部端部は横ナデ、口縁部下半はナデ。内面口縁部に斜放射状ヘラ磨き。
58 第120回 P L 73	土師器 杯	ほぼ完形	① 9.0 ② 3.2 ③ 6.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。底部は無調整。内面下半はヘラナデ。
59 第120回 P L 73	土師器 杯	1/3	① 11.4 ② 3.8 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部・底部とも明確な整形は施されていない。
60 第120回 P L 73	土師器 杯	2/3	① 10.0 ② 4.0 ③ 6.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。底部は無調整。内面下半はヘラナデ。
61 第120回 P L 73	土師器 杯	完形	① 9.4 ② 3.4 ③ 6.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はヘラナデ。
62 第120回 P L 73	土師器 杯	完形	① 9.1 ② 3.7 ③ 6.1	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。底部は無調整。内面下半はヘラナデ。
63 第120回 P L 73	土師器 鉢	完形	① 7.6 ② 3.5 ③ 6.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、体部はヘラナデ。内面口縁部に指ナデ、体部にヘラナデ。
64 第120回 P L 73	土師器 鉢	完形	① 7.9 ② 3.9 ③ 6.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、体部はヘラナデ。内面体部もヘラナデ。
65 第120回 P L 73	土師器 鉢	完形	① 8.0 ② 4.2 ③ 7.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、体部はヘラナデ。内面体部はヘラナデ。
66 第120回 P L 73	土師器 鉢	完形	① 8.2 ② 4.4 ③ 7.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、体部はヘラナデ。内面体部はヘラナデ。
67 第120回 P L 73	土師器 鉢	ほぼ定形	① 13.0 ② 4.7 ③ 10.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内外面に輪轡痕が残る。口縁部は横ナデ、体部はナデ。内面はヘラナデ。
68 第120回 P L 73	土師器 鉢	完形	① 14.8 ② 4.8 ③ 9.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	体部中程に輪轡痕が見られる。口縁部は横ナデ、体部はナデ。内面体部はヘラナデ。
69 第120回 P L 73	土師器 小型甕	ほぼ完形	① 9.1 ② 4.8 ③ 9.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	頸部に輪轡痕が残る。口縁部から胴部上半は横ナデ、胴部はナデ。内面は頸部に指痕が残る、胴部はヘラナデ。
70 第121回 P L 74	土師器 小型甕	完形	① 9.0 ② 6.0 ③ 10.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	頸部と胴部下位に輪轡痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は下位に横方向のヘラ削りの他はナデ。内面胴部はヘラナデ。
71 第121回 P L 74	土師器 小型甕	完形	① 9.7 ② 6.0 ③ 10.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は下位に横方向のヘラ削りの他はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はナデ。
72 第121回 P L 74	土師器 小型甕	完形	① 10.8 ② 5.8 ③ 11.4	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は下位に縦方向のヘラ削りの他はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
73 第120回 P L 74	土師器 甕	ほぼ完形	① 15.6 ② 6.4 ③ 28.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削りであるが中程に2-3本の横方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。

遺物観察表

74 第120図 P.L.74	土師器 壺	胴部	胴径 25.8 ② 6.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は縦方向のヘリ削りであるが中程に1-2条の横方向のヘリ削り、底部もヘリ削り。内面胴部はヘリナデ。		
神田番号 P.L.74	図版番号	種 類	器 種	出土位置	残存率	計 測 値 (単位 cm, g)	石 材
75 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉	64鉢の内部	完形	長 0.20 径 0.68 孔 0.20 重 0.10	滑石
76 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.35 径 0.65 孔 0.20 重 0.20	滑石
77 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.40 径 0.68 孔 0.20 重 0.30	滑石
78 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.58 径 0.65 孔 0.20 重 0.30	滑石
79 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.36 径 0.66 孔 0.20 重 0.20	滑石
80 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.40 径 0.64 孔 0.20 重 0.20	滑石
81 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.35 径 0.68 孔 0.20 重 0.20	滑石
82 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.43 径 0.63 孔 0.20 重 0.20	滑石
83 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.30 径 0.66 孔 0.20 重 0.10	滑石
84 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.43 径 0.62 孔 0.20 重 0.20	滑石
85 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.38 径 0.62 孔 0.20 重 0.20	滑石
86 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.40 径 0.56 孔 0.20 重 0.10	滑石
87 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.36 径 0.64 孔 0.20 重 0.20	滑石
88 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.43 径 0.68 孔 0.25 重 0.30	滑石
89 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.47 径 0.65 孔 0.17 重 0.30	滑石
90 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.40 径 0.65 孔 0.20 重 0.20	滑石
91 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.19 径 0.66 孔 0.20 重 0.10	滑石
92 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.45 径 0.65 孔 0.20 重 0.30	滑石
93 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.53 径 0.65 孔 0.19 重 0.40	滑石
94 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.40 径 0.60 孔 0.20 重 0.30	滑石
95 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.40 径 0.56 孔 0.20 重 0.30	滑石
96 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.50 径 0.65 孔 0.20 重 0.30	滑石
97 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.50 径 0.60 孔 0.20 重 0.40	滑石
98 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.50 径 0.65 孔 0.20 重 0.40	滑石
99 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.45 径 0.68 孔 0.20 重 0.40	滑石
100 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.15 径 0.61 孔 0.20 重 0.10	滑石
101 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.38 径 0.55 孔 0.20 重 0.10	滑石
102 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.27 径 0.64 孔 0.20 重 0.10	滑石
103 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉	31杯の内部	完形	長 0.32 径 0.69 孔 0.20 重 0.20	滑石
104 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.45 径 0.63 孔 0.20 重 0.20	滑石
105 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.36 径 0.62 孔 0.20 重 0.20	滑石
106 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.31 径 0.66 孔 0.20 重 0.20	滑石
107 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.38 径 0.67 孔 0.20 重 0.30	滑石
108 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.32 径 0.62 孔 0.20 重 0.30	滑石
109 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.43 径 0.60 孔 0.20 重 0.20	滑石
110 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.35 径 0.67 孔 0.20 重 0.30	滑石
111 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.35 径 0.67 孔 0.20 重 0.30	滑石
112 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.48 径 0.60 孔 0.20 重 0.20	滑石
113 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.50 径 0.62 孔 0.20 重 0.20	滑石
114 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.52 径 0.69 孔 0.20 重 0.20	滑石
115 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.37 径 0.57 孔 0.20 重 0.10	滑石
116 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉		完形	長 0.47 径 0.67 孔 0.20 重 0.20	滑石
117 第121図	P.L.74	石製模造品	白玉	完形	長 0.33 径 0.69 孔 0.20 重 0.20	滑石	
118 第121図	P.L.74	石製模造品	削片	73壺の内部	完形	長 1.56 幅 0.73 厚 0.20 重 0.20	滑石

2号集積

神田番号 図版番号	種 類	器 種	出土位置 遺存状態	計 測 値	①胎土②焼成③色調	製 作 技 法 等 の 特 徴	備 考
1 第123図 P.L.75	土師器	杯	ほぼ完形	① 13.2 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘリ削り。内面口縁部は斜放射状ヘリ削り。	
2 第123図 P.L.75	土師器	杯	ほぼ完形	① 13.6 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ④明褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。底部は不定方向のヘリ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘリ削り。	
3 第123図	土師器	杯	1/4	① 12.4 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ④明褐色	口縁部上半は横ナデ、中位は無調整部分が僅かに残り、中位から底部はヘリ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘリ削り。	
4 第123図 P.L.75	土師器	杯	1/4	① 4.2 最大 8.4 ③ (3.9)	①細砂粒 ②良好 ④明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、中程に2条のヘリ削り、下半から底部はヘリ削り。内面に指痕が残る。	

5 第123図 P L 75	土師器 杯	ほぼ完成	① 10.0 ② 最大 12.0 ③ 6.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
6 第123図 P L 75	土師器 杯	完成	① 11.4 ② 最大 12.6 ③ 6.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半はナデ底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
7 第124図 P L 75	土師器 高杯	口縁部の一部を欠損	① 12.6 ② 9.2 ③ 9.8	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	杯身の口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、脚部は横ナデ。内面は杯身口縁部が斜放射状ヘラ磨き。
8 第124図 P L 75	土師器 高杯	口縁部の一部欠損	① 13.4 ② 9.4 ③ 10.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	杯身の口縁部上半は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。内面は杯身口縁部に斜放射状ヘラ磨き。
9 第124図 P L 75	土師器 杯	2/3	① 13.6 ② 10.0 ③ 10.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	杯身の口縁部上半は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向ヘラ削り、脚部は上半が縦方向ナデ、下半は横ナデ。
10 第124図 P L 75	土師器 高杯	ほぼ完成	① 14.6 ② 9.6 ③ 10.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	杯身口縁部上半は横ナデ、下半は不定方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
11 第124図 P L 76	土師器 埴	完成	① 12.0 ② 7.4 ③ 21.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ後縦方向のヘラ磨き、胴部は上半に縦方向のヘラ磨き、下半は横方向、底部は不定方向のヘラ削り。
12 第124図	土師器 壺	胴部片	胴径 14.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部はヘラ削り後縦方向のヘラ磨き。内面はヘラナデ。
13 第124図 P L 76	土師器 小型甕	完成	① 12.4 ② 6.2 ③ 11.4	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は丁寧な縦方向ヘラ削り、底部は一定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
14 第124図 P L 76	土師器 壺	完成	① 12.0 ② 5.9 ③ 17.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上半がヘラナデ、下半が横方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
15 第124図 P L 76	土師器 壺	ほぼ完成	① 12.7 ② 6.3 ③ 20.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位がヘラナデ、中位・下位が横方向と一部斜め方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
16 第125図 P L 76	土師器 壺	ほぼ完成	① 13.0 ② 6.0 ③ 21.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横方向、胴部は上位がヘラナデ、中位が横方向、下位は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
17 第125図 P L 76	土師器 壺	3/4	① 14.3 ② 8.2 ③ 22.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ、胴部はナデ、胴部は上位に1条の横方向のヘラ削り、その下位は縦方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
18 第125図 P L 76	土師器 壺	完成	① 15.8 ② 6.9 ③ 27.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部から胴部は横ナデ、胴部は上位がヘラナデ、中位・下位は横方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
19 第125図 P L 76	土師器 壺	完成	① 17.4 ② 6.6 ③ 29.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は中央と底部に穿孔。口縁部は横ナデ、胴部は上半がヘラナデ、下半は横方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
20 第124図 P L 76	土師器 手捏ね(甕)	完成	① 5.0 ② 2.3 ③ 7.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部・胴部はナデ後指頭による整形、底部はヘラ削り。内面にも指頭痕が残る。

畠区画 1

埴田番号 図版番号	種 類 器 種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備 考
1 第130図 P L 77	土師器 杯	ほぼ完成	① 13.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第130図 P L 77	土師器 杯	ほぼ完成	① 13.2 ③ 4.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
3 第130図 P L 77	土師器 杯	ほぼ完成	① 13.8 ③ 4.6	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

遺物観察表

4 第130図 P L 77	土師器 杯	1/2	① 13.8 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
5 第130図 P L 77	土師器 杯	3/4	① 14.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
6 第130図 P L 77	土師器 杯	3/4	① 13.9 ③ 4.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
7 第130図 P L 77	土師器 杯	1/3	① 14.6 ③ (4.6)	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
8 第130図 P L 77	土師器 杯	2/3	① 14.8 ③ 5.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
9 第130図 P L 77	土師器 杯	3/4	① 12.3 最大 13.0 ③ 5.7	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下平から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は細い工具による斜放射状ヘラ磨き。
10 第130図 P L 77	土師器 杯	1/3	① 11.6 最大 12.5 ③ 5.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
11 第130図 P L 77	土師器 杯	T-5 2/3	① 11.4 最大 12.2 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下平から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
12 第130図 P L 77	土師器 杯	1/4	① 6.8 ② 4.4 ③ 4.6	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は上半が横ナデ、下平と底部はナデ、内面もナデ。
13 第130図 P L 77	土師器 高杯	脚部欠損	① 14.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	杯身口縁部は上位が横ナデ、中位と下位は縦方向のヘラ削り、脚部はナデ。内面は杯身口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
14 第130図 P L 77	土師器 高杯	1/4	① 14.0 ④ 10.4 ⑤ 10.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下平から脚部上半はナデ、脚部下半は横ナデ。内面は杯身口縁部に斜放射状ヘラ磨き。
15 第130図 P L 77	土師器 高杯	3/4	① 15.3 ④ 9.3 ⑤ 9.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部内面は黒色処理。杯身口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り。脚部上半がナデ、下半は横ナデ、内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
16 第130図 P L 77	土師器 高杯	1/3	① 15.1 ④ 9.4 ⑤ 8.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り、脚部は上半がナデ、下半は横ナデ、内面は杯身口縁部に斜放射状ヘラ磨き。
17 第130図 P L 78	土師器 埴	T-5 口縁部一側 部上位	① 9.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	頸部に輪痕が残る。口縁部は横ナデ後横方向のヘラ削り、胴部はナデ後横方向のヘラ磨きか、内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
18 第130図 P L 78	土師器 埴	胴部片	胴径 15.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は上半がヘラナデ、下半は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
19 第131図	土師器 瓶	口縁部一側 部上位片	① 19.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
20 第131図 P L 77	土師器 甕	1/3	① 18.0 ② 6.2 ③ 25.9	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部から頸部は縦方向の、胴部は底部から胴部へのヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
21 第131図	須恵器 甕	A-5 胴部小片		①細砂粒 ④還元焰 ⑤灰白色	外面はナデ、内面は同心円状あて具痕が残る。

高区画2

検出番号 図版番号	種 類	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第132図 P L 78	土師器 杯	3/4	① 13.6 ③ 4.5	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
2 第132図 P L 78	土師器 杯	3/4	① 13.8 ③ 4.8	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	

3 第132図 P L 78	土師器 高杯	2/3	① 12.5 ② 10.4 ③ 10.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り、胴部は横ナデ。内面は杯身口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第132図	土師器 鉢	1/4	① 20.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、体部は縦方向のヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
5 第132図 P L 78	土師器 鉢	1/3	① 20.0 ② 5.3 ③ 13.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、体部は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面体部はヘラナデ。	
6 第132図 P L 78	土師器 甗	底部欠損	① 14.2	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は頸部への縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
7 第132図 P L 78	土師器 小型甗	口縁部の一部欠損	① 11.7 ② 6.0 ③ 11.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
8 第133図	土師器 甗	口縁部一胴部上切片	① 13.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
9 第133図 P L 78	土師器 甗	2/3	① 14.0 ② 7.4 ③ 15.2	①3-10 ^μ の粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
10 第133図	土師器 甗	口縁部一胴部中切片	① 16.2	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は頸部への縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
11 第133図 P L 78	土師器 甗	口縁部一胴部上切片	① 20.0 胴径 28.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部は横方向のヘラナデ。	
12 第133図	須恵器 甗	胴部小片		①細砂粒 ②還元層 ③灰色	外面は平行叩、内面は同心円状めて具痕が残る。外面に自然地が付着。	
輝岩番号 図版番号	種 類	器 種	出土位置 遺存状態	計 測 値 (単位 cm, g)	石 材	
13 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 葉の内径 完全形	長 0.60 径 0.75 孔 0.20 重 0.40	滑石
14 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 葉の内径 完全形	長 0.55 径 0.73 孔 0.20 重 0.30	滑石
15 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 葉の内径 完全形	長 0.53 径 0.74 孔 0.20 重 0.40	滑石
16 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 葉の内径 完全形	長 0.43 径 0.77 孔 0.25 重 0.30	滑石
17 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 葉の内径 完全形	長 0.43 径 0.75 孔 0.20 重 0.30	滑石
18 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 葉の内径 完全形	長 0.45 径 0.76 孔 0.20 重 0.40	滑石
19 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 葉の内径 完全形	長 0.28 径 0.76 孔 0.20 重 0.20	滑石

畠区画 3

輝岩番号 図版番号	種 類	出土位置 遺存状態	計 測 値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第135図 P L 79	土師器 杯	ほぼ完全形	① 12.8 最大 13.1 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナダ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
2 第135図 P L 79	土師器 杯	2/3	① 13.0 最大 13.3 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
3 第135図 P L 79	土師器 杯	3/4	① 12.8 最大 13.0 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、中位にナダ部分が残る、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
4 第135図 P L 79	土師器 埴	完全形	① 8.7 胴径 12.0 ③ 13.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄色	口縁部は縦方向のヘラ磨き、胴部は横方向のヘラ磨き。内面胴部はヘラナデ。	
5 第135図 P L 79	土師器 甗	ほぼ完全形	① 13.1 ② 7.0 ③ 22.0	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位がヘラナデ、中位は横方向、下位は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

畠区画 4

輝岩番号 図版番号	種 類	出土位置 遺存状態	計 測 値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第137図 P L 79	土師器 杯	1/3	① 13.4 ③ 4.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナダ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	

遺物観察表

2 第137回 P.L.79	土師器 杯	1/3	① 14.6 ② 15.2 ③ 7.9	① 細砂粒、褐色粒 ② 良好 ③ 明赤褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。
3 第137回 P.L.79	土師器 高杯	完形	① 13.0 ② 9.0 ③ 9.5	① 細砂粒 ② 良好 ③ 明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り、胴部は上半がナデ、下半は横ナデ。内面杯身は口縁部に斜射状ヘラ磨き。
4 第137回 P.L.79	土師器 甕	3/4	① 11.7 ② 6.0 ③ 11.6	① 粗砂粒 ② 良好 ③ 褐色	口縁部に輪模様が残る。口縁部は横ナデ、胴部は底部から胴部へのヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
5 第137回 P.L.79	土師器 甕	口縁部-胴部 上位片	① 18.0	① 細砂粒 ② 良好 ③ 明赤褐色	口縁部から胴部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
6 第137回 P.L.79	土師器 小型台付甕	ほぼ完形	① 6.1 ② 3.0 ③ 7.7	① 細砂粒 ② 良好 ③ 褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上半がナデ、下半は縦方向のヘラ削り。内面は胴部中程に横方向、下半にヘラ磨き。
7 第137回 P.L.79	土師器 甕	ほぼ完形	① 15.6 ② 7.6 ③ 30.7	① 細砂粒 ② 良好 ③ 明赤褐色	口縁部から胴部は横ナデ、胴部は上半が横ナデ、下半は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。

高区画 5

母図番号 図版番号	種器 類	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第138回	土師器 杯	1/4	① 10.8 ③ 4.2	① 細砂粒 ② 良好 ③ 明赤褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半はナデと部分的なヘラナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜射状ヘラ磨きが残る。	
2 第138回 P.L.80	土師器 高杯	胴部欠損	① 14.8	① 細砂粒 ② 良好 ③ ぶい赤褐色	杯身内面は黒色処理。杯身は口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向のヘラ削り。内面は杯身口縁部に斜射状ヘラ磨き。	
3 第138回 P.L.80	土師器 甕	底部欠損	① 16.8	① 細砂粒 ② 良好 ③ 褐色	内面胴部に輪模様が残る。口縁部から胴部は横ナデ、胴部は2段の縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
4 第138回	須恵器 甕	胴部上位片		① 細砂粒 ② 還元焰 ③ 灰白色	内外面ともヘラナデ。	

高区画 6

母図番号 図版番号	種器 類	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第140回	土師器 杯	1/3	① 12.4 ③ (5.5)	① 細砂粒 ② 良好 ③ 褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ部分が残り、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜射状ヘラ磨き。	
2 第140回 P.L.80	土師器 杯	1/3	① 15.0	① 細砂粒 ② 良好 ③ ぶい褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残り、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜射状ヘラ磨き。	
3 第140回 P.L.80	土師器 高杯	胴部欠損	① 24.6 ② 14.6	① 細砂粒 ② 良好 ③ 明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデで下半が横方向のヘラ削り後磨いヘラ磨き、底部も横方向のヘラ削り。内面は一部にヘラ磨きが残り。	
4 第140回 P.L.80	土師器 甕	口縁部-胴部 上半	① 20.3 胴径 34.8	① 細砂粒 ② 良好 ③ ぶい黄褐色	口縁部は横ナデ、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
5 第140回	土師器 甕	胴部下位	② 7.0	① 細砂粒、褐色粒 ② 良好 ③ 褐色	胴部下位は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面は底部にハケ目、胴部はヘラナデ。	

遺構外出土遺物

母図番号 図版番号	種器 類	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第141回 P.L.80	須恵器 杯身	A-13 口縁部の一 部欠損	① 10.1 口径 12.4 ③ 5.0	① 細砂粒 ② 還元焰 ③ 灰色	ロクロ製形。回転方向は右回り。蓋受けは貼付。底部は回転ヘラ削り。底部に自然輪が付着。	
2 第141回	土師器 杯	C-9 1/4	① 14.0	① 細砂粒 ② 良好 ③ 褐色	内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残り、中位から底部は不定方向のヘラ削り。	

3 第141回 P L.81	土師器 杯	A-13 3/4	① 15.5 ② 7.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半斜射状ヘラ磨き。		
4 第141回 P L.80	土師器 杯	C-9 定形	① 11.5 最大 12.3 ③ 5.9	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部に輪痕が残る。口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜射状ヘラ磨き。		
5 第141回	土師器 杯	A-17 1/4	① 12.6 最大 13.2 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜射状ヘラ磨き。		
6 第141回 P L.80	土師器 杯	C-16 2/3	① 12.4 口径 11.3 ② 5.2	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は横ナデ、腹下にナデ部分が残る、底部は不定方向のヘラ削り。		
7 第141回 P L.80	土師器 杯	A-17 ほぼ定形	① 11.8 口径 12.1 ② 5.6	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
8 第141回 P L.80	土師器 杯	C-15 1/2	① 12.2 口径 11.5 ③ 5.5	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
9 第141回 P L.80	土師器 杯	A-13 ほぼ定形	① 12.4 口径 12.4 ③ 5.6	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
10 第141回 P L.81	土師器 杯	A-17 3/4	① 12.7 口径 11.7 ③ 5.7	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
11 第141回 P L.81	土師器 杯	B-13 3/4	① 12.4 口径 11.3 ③ 5.4	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
12 第141回	土師器 杯	B-13 1/4	① 15.8 口径 15.0	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
13 第141回 P L.81	土師器 甌	A-11 1/3	① 29.2 ② 10.0 ③ 29.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位・中位が縦方向、下位は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
14 第141回 P L.81	土師器 甌	D-14 1/3	① 14.0 ② 4.8 ③ (15.1)	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部・胴部に輪痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
15 第141回 P L.81	土師器 甌	D-12 1/4	① 12.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部は上半が横方向、下半は斜め方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
16 第142回	土師器 甌	B-12 ほぼ定形	① 15.3 ② 5.0 ③ 15.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部から胴部は横ナデ、胴部は横方向、斜め方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
17 第142回 P L.82	土師器 甌	C-16 1/2	① 18.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位が横方向、中位が縦方向、下位は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
18 第142回 P L.82	土師器 甌	C-15 3/4	① 17.0 ② 5.7 ③ (33.7)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位・中位が縦方向、下位は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
19 第142回	土師器 甌	A-11 口縁部～胴部上段片	① 23.0	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横方向の、胴部は概ね縦方向のヘラ削りであるが部分的に横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
20 第142回 P L.81	土師器 甌	B-16 3/4	① 18.7 ② 9.0 ③ 22.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り後縦方向のヘラ磨き、底部はヘラ削り。内面は口縁部が横方向のヘラ磨き、胴部はヘラナデ。		
21 第142回	土師器 杯	I-14 口縁部片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向のヘラ削り。内面口縁部は斜射状ヘラ磨き。		
練回番号	図版番号	種類	器種	出土位置	残存率	計測値(単位 cm, g)	石材
22 第141回	P L.81	石製模造品	白玉	C-11	定形	長 0.39 径 0.70 孔 0.25 重 0.20	滑石
23 第141回		石製模造品	白玉	T-12	定形	長 0.60 径 0.48 孔 0.20 重 0.10	滑石

清水地区

1号住居

神田番号 図版番号	機 種 類 種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第149図 P.L.93	土師器 杯	床上35cm 2/5	① 13.2 ③ (6.0)	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はヘラナデ、下位から底部はヘラ削り。	
2 第149図 P.L.93	土師器 杯	周堤帯 4/5	① 15.6 ③ (7.1)	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はヘラナデ、下位から底部はヘラ削り。内面上半に斜放射状ヘラ磨き。	
3 第149図 P.L.93	土師器 杯	周方 口縁部片	① 13.4	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部はヘラ削り。内面口縁部は粗い斜放射状ヘラ磨き。	
4 第150図 P.L.93	土師器 高杯	埋土 1/3	① 16.2 ②9.6③12.4 ③14.6	①細砂粒・赤褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口唇部は横ナデ、それ以下はヘラナデ、脚部は縦方向のヘラ磨き。杯身内面は縦方向のヘラ磨きが施されているが単位等は不鮮明。	
5 第150図 P.L.93	土師器 高杯	床上35cm 3/4	① 17.7 ② 11.7 ③ (15.2)	①細砂粒・赤褐色 ②良好 ③明赤褐色	杯身口唇部は横ナデ、それ以下はヘラナデ、脚部は縦方向のヘラ磨き。杯身内面は中央部からの放射状ヘラ磨き。	
6 第150図 P.L.94	土師器 高杯	周堤帯 1/2	① 19.5 ④ 9.3 ③ 16.2	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身・脚部は縦方向のヘラ磨き。内面は杯身が放射状ヘラ磨き、脚部は縦方向のヘラナデ。	
7 第149図 P.L.94	土師器 高杯	周堤帯 杯身の3/4	① 17.0 ② 9.6	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身は内外面とも横方向のヘラナデ後中心部からの放射状ヘラ磨き。	
8 第149図 P.L.94	土師器 高杯	埋土 杯身の2/3	① 18.8 ② 12.9	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は粗い縦方向のヘラ磨き、底部はヘラナデ。内面は中心部からの斜放射状ヘラ磨き。	
9 第150図 P.L.94	土師器 高杯	床直 杯身の1/4	② 12.2	①細砂粒 ②良好 ③暗赤褐色	杯身内面は黒色処理。口縁部は横ナデ、底部は放射状にヘラナデ。内面は口縁部が横方向、中心部へのヘラ磨き。	
10 第150図 P.L.94	土師器 高杯	床直 杯身と脚部 上半	① 21.6 ② 13.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身口縁部下に凸帯が1条垂る。口縁部と脚部は縦方向のヘラ磨き。内面は杯身が中心部からの放射状ヘラ磨き。	
11 第150図 P.L.94	土師器 高杯	床直 脚部の3/4	④ 10.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	脚部は横方向後縦方向のヘラ磨き。	
12 第150図 P.L.94	土師器 高杯	床直 脚部片	④ 13.6	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部は縦方向のヘラ磨き。	
13 第150図 P.L.94	土師器 高杯	埋土 杯身欠損	④ 12.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	接合部は杯身に突起を設けて脚部に差し込み式。脚部は縦方向のヘラ磨き。内面脚部はヘラナデ。	
14 第150図 P.L.94	土師器 高杯	周堤帯 脚部	④ 13.2	①細砂粒・褐色粒 ②やや軟質 ③橙色	脚部はヘラナデ?、脚部は縦方向のハケ目。内面脚部は横方向のハケ目。	
15 第150図 P.L.94	土師器 高杯	周堤帯 脚部片	④ 13.4	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	脚部は縦方向、裾部は斜放射状ヘラ磨き。	
16 第150図 P.L.94	土師器 高杯	埋土 脚部片	④ 14.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	脚部は縦方向、裾部は斜放射状ヘラ磨き。	
17 第150図 P.L.94	土師器 高杯	周堤帯 脚部片		①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	脚部は接合部が斜め方向のハケ目、その下位は縦方向のヘラ磨き。内面はヘラナデ。	
18 第151図 P.L.94	土師器 埴	床直 完形	① 9.2 ② 3.2 ③ 10.2	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③赤褐色	胴部中程に焼成後に穿孔。口縁部は縦方向のヘラ磨き、胴部上半はナデ、下半から底部はヘラ削り。内面口縁部は放射状の折り返しによるヘラ磨き。	
19 第151図 P.L.95	土師器 埴	周堤帯 口縁部の一 部欠損	① 8.1 ③ 8.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上半がナデ、下半から底部は縦方向のヘラ削り。	

20 第151図 P L.95	土師器 埴	周堤帯 埋土 1/2	① 10.5 ② 4.9 ③ 10.7	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	□唇部は横ナゲ、口縁部から頸部は縦方向のハケ目、胴部はナゲ、底部はヘラ削り。内面は頸部に指痕痕が残るは横方向のハケ目。
21 第151図 P L.95	土師器 埴	周堤帯 床上10cm	① 12.2 ③ 14.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③灰黄色	□縁部は横ナゲ、一部に指痕痕が残る、胴部は上半がナゲ、下半から底部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナゲ。
22 第151図 P L.95	土師器 埴	周堤帯 口縁部の一部欠損	① 14.2 ③ 16.3	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③褐色	□縁部と胴部上半は縦方向のハケ目横ナゲ、下半から底部はヘラ削り。内面口縁部は斜め方向のハケ目。
23 第151図 P L.95	土師器 埴	周堤帯 ほぼ完形	① 14.8 ③ 18.3	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③褐色	□縁部から胴部上半は縦方向のハケ目、頸部は横ナゲ、胴部下半から底部は横方向のヘラ削り。内面口縁部は横方向のハケ目。
24 第151図 P L.95	土師器 埴	床直 口縁部片	① 12.8	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	□縁部は内外面とも横ナゲ後縦方向のヘラ磨き。
25 第151図 P L.95	土師器 埴	床上35cm 口縁部片	① 14.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	□縁部は内外面とも横ナゲ後縦方向のヘラ磨きが施されているが単位等は不明。
26 第151図 P L.95	土師器 埴	床直・周堤帯 口縁部→胴部 上位	① 13.7	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③褐色	□縁部は横ナゲ後縦方向のヘラ磨き、胴部上位は斜め方向のヘラ磨き。内面は口縁部が縦方向のヘラ磨き、胴部に指痕痕が残る。
27 第151図 P L.95	土師器 埴	埋土 口縁部片	① 16.0	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	□縁部は横ナゲ後縦方向のヘラ磨き。内面は一部横方向のヘラ磨き後縦方向のヘラ磨き。
28 第151図 P L.95	土師器 埴	床直 口縁部→胴部 中位片	① 12.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③によい褐色	□縁部は横ナゲ、胴部上半はヘラナゲ、下半は横方向のヘラ削り。内面口縁部は横方向のハケ目が残る。
29 第151図 P L.95	土師器 埴	床直 握方 胴部	胴径 14.6	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	内面に輪痕痕が残る。胴部はヘラナゲ後縦い縦方向のヘラ磨き、下半から底部は横方向のヘラ削り。内面はヘラナゲ、一部に指痕痕が残る。
30 第151図 P L.95	土師器 小型甕	周堤帯 2/3	① 11.0 胴径 11.4 ② 9.9	①細砂粒 ②良好 ③暗赤褐色	□縁部は横ナゲ、頸部から胴部・底部は縦方向のハケ目、内面は胴部上位が横方向のハケ目、中位から底部はヘラナゲ。
31 第151図 P L.95	土師器 小型甕	床直 ほぼ完形	① 12.3 胴径 12.4 ③ 10.0	①褐色粒 ②良好 ③赤褐色	□縁部から胴部上位は横ナゲ、胴部中位から底部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナゲ。
32 第152図 P L.95	土師器 小型甕	埋土 完形	① 17.5 胴径 17.2 ③ 14.1	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③赤褐色	□縁部は横ナゲ、胴部は縦方向・底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナゲ。
33 第152図 P L.96	土師器 台付甕	床直 3/5	① 12.0	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	内面に輪痕痕が残る。口縁部は横ナゲ、胴部上半は縦方向ヘラ磨き、下半は横方向ヘラ削り。胴部は縦方向ヘラ磨き。内面口縁部は縦方向ヘラ磨き。
34 第152図 P L.96	土師器 台付甕	埋土 1/3	① 16.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	□縁部は横ナゲ、胴部上半はヘラナゲ、下半は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナゲ。
35 第152図 P L.96	土師器 台付甕	床直 口縁部一部 欠損	① 15.6 ④ 12.4 ③ 18.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③赤褐色	□縁部横ナゲ、胴部上半ヘラナゲ、下半は横方向ヘラ削り。胴部は縦方向ヘラ磨き、内面は口縁部に縦方向ヘラ磨き、胴部下半横方向ハケ目。
36 第152図 P L.96	土師器 台付甕	床直 胴部	④ 10.6	①細砂粒 ②良好 ③によい褐色	胴部はナゲ。内面胴部は上半に縦方向のナゲ、下半に横方向のハケ目。
37 第152図 P L.96	土師器 台付甕	床直 胴部	④ 10.9	①細砂粒 ②良好 ③暗赤褐色	胴部はナゲ、下半の一部に縦方向のハケ目。内面は横方向のハケ目後上半に縦方向のナゲ。
38 第152図 P L.96	土師器 甕	床直 1/2	① 19.2 ② 8.3 ③ 24.3	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③褐色	□縁部から胴部上位は横ナゲ、胴部は縦方向のヘラ削り、頸部にハケ目が残る。内面胴部はヘラナゲ。
39 第152図 P L.96	土師器 甕	床直 ほぼ完形	① 19.4 ② 8.7 ③ 29.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③褐色	□縁部は横ナゲ、胴部上位は縦方向ハケ目、中位・下位は縦方向ヘラ削り。内面は細かい横方向のヘラナゲ。
40 第153図 P L.96	土師器 甕	握方 口縁部→胴部 上位片	① 16.1	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	□縁部は横ナゲ、胴部は縦方向のハケ目。内面胴部はヘラナゲ。

遺物観察表

41 第153区	土師器 甕	周堤帯 口縁部片	① 17.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ。		
42 第153区 P.L.96	土師器 甕	床直 口縁部片	① 17.1	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は斜め方向のハケ目後横ナデ、頸部は斜め方向のハケ目。内面口縁部は横ナデ。		
43 第153区 P.L.97	土師器 壺	裾方 口縁部1/2 欠損	① 23.2 ② 8.4 ③ 23.7	①細砂粒 ②良好 ③暗赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ハケ目、中位は横方向へ横ナデ、中位から下位は縦方向へ横ナデ。内面胴部は細かい横方向のヘラナデ。		
44 第153区 P.L.96	土師器 壺	埴土 口縁部片	① 15.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙褐色	口縁部は内外面とも横ナデ。		
45 第153区 P.L.96	土師器 壺	周堤帯 胴部下位～ 底部片	② 7.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は斜め方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
46 第153区 P.L.97	土師器 壺	周堤帯 胴部中位～ 底部	② 9.0	①細砂粒・褐色粒 ②やや軟質 ③橙褐色	外面は胴部・底部ともヘラ削りが施されているが単位等は不明。内面はヘラナデ。		
47 第153区 P.L.97	土師器 鉢	床直36cm× 45cm1/3	① 27.5 ② 7.3 ③ 13.3	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、体部・底部はヘラ削り。内面体部は上半がヘラナデ、下半は横方向のハケ目。		
48 第154区 P.L.97	土師器 円筒	床直・周堤帯 口縁部～体 部片	① 27.0	①細砂粒 ②良好 ③橙褐色	内面に幅1.5cm程の単位で輪積痕が残る。外面は縦方向のヘラナデ。内面は横方向のヘラナデ。	49と同一 体か	
49 第154区 P.L.97	土師器 円筒	埴土 体部下位～ 底部	② 14.2	①細砂粒 ②良好 ③橙褐色	内面に幅1.5cm程の単位で輪積痕が残る。体部下位は縦方向のヘラ削り、底部はヘラナデ。内面は横方向のヘラナデ。	48と同一 体か	
種別番号	図版番号	種 類	器 種	出土位置	残存率	計 測 値 (単位 cm, g)	石 材
50 第153区	P.L.97	石製模造品	勾玉	床直		長 2.85 幅 0.85 厚 0.35 孔 0.15 重 2.10	蛇紋石
51 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.32 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
52 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
53 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.26 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
54 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.31 径 0.51 孔 0.17 重 0.10	滑石
55 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
56 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
57 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
58 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.48 孔 0.15 重 0.10	滑石
59 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.26 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
60 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.25 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
61 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.26 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
62 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.29 径 0.495 孔 0.17 重 0.10	滑石
63 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.27 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
64 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.23 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
65 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.23 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
66 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.27 径 0.48 孔 0.17 重 0.10	滑石
67 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.23 径 0.48 孔 0.15 重 0.10	滑石
68 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.48 孔 0.15 重 0.10	滑石
69 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
70 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.27 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
71 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
72 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
73 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.26 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
74 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.22 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
75 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.27 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
76 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.50 孔 0.20 重 0.10	滑石
77 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.24 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
78 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.20 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
79 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.25 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
80 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.22 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
81 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.21 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
82 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.24 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
83 第154区	P.L.98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.48 孔 0.17 重 0.10	滑石

84	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.29 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
85	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.23 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
86	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.28 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
87	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.20 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
88	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.26 径 0.51 孔 0.16 重 0.10	滑石
89	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.25 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
90	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.20 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
91	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.18 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
92	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.32 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
93	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.27 径 0.48 孔 0.15 重 0.10	滑石
94	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.23 径 0.47 孔 0.17 重 0.10	滑石
95	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.29 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
96	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.23 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
97	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.27 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
98	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.15 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
99	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.17 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
100	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.26 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
101	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.30 径 0.47 孔 0.15 重 0.10	滑石
102	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.27 径 0.50 孔 0.18 重 0.10	滑石
103	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.16 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
104	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.08 径 0.48 孔 0.17 重 0.10	滑石
105	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.14 径 0.47 孔 0.15 重 0.10	滑石
106	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.15 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
107	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.17 径 0.47 孔 0.17 重 0.10	滑石
108	第154図	P L.98	石製模造品	白玉	床直	長 0.14 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石

2号住居

種別番号 図版番号	種 類	出土位置 遺存状態	計測値	①粘土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第158図 P L.98	土師器 杯	壇上 1/2	① 12.3 ③ 4.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。	
2 第158図 P L.98	土師器 杯	床上18cm 1/3		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半は横方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。	
3 第158図 P L.98	土師器 杯	床上18cm 口縁部片	① 11.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口唇部は横ナデ、口縁部は横方向のヘラ削り。	
4 第158図 P L.99	土師器 高杯	床上10cm 杯身1/2	① 17.6 ② 9.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は縦方向のヘラ磨き、底部はナデ。内面口縁部は斜め方向のヘラ磨き。	
5 第158図	土師器 高杯	壇上 杯身片	① 19.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横い縦方向のヘラ磨き。内面も横い縦方向のヘラ磨き。	
6 第158図 P L.99	土師器 高杯	床上15cm 杯身1/2	① 14.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は上位に横ナデ、中・下位はナデ。底部はヘラ削り。内面は斜めから横方向のヘラ磨きが施されているが器面割離のため不詳明。	
7 第158図 P L.99	土師器 高杯	床上18cm 胴部片		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙褐色	胴部は縦方向のヘラ磨き。内面はナデ。	
8 第158図 P L.99	土師器 高杯	床上52cm 胴部片		①細砂粒 ②良好 ③橙褐色	胴部は縦方向のヘラ磨き。内面はナデ。	
9 第158図 P L.99	土師器 埴	床上28cm	① 10.2 ② 3.3 ③ 10.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上半は縦方向、下半は横方向のヘラ削り。内面は口縁部が横方向のハケ目、胴部はナデ。	
10 第158図 P L.99	土師器 埴	床上20cm 口縁部欠	胴径 7.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部はナデ。	
11 第159図 P L.99	土師器 短頸壺	床上20cm ほぼ定形	① 8.4 ② 4.8 ③ 7.4	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部上半はナデ、下半から底部はヘラ削り。内面は胴部中に指痕が残る。	

遺物観察表

12 第159図 P.L.99	土師器 壺	床土10cm 胴部～胴部 中位片	① 13.0 ② 21.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	胴部の上下は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。 内面胴部はヘラナデ。	
13 第159図 P.L.99	土師器 壺	床直 3/5	① 21.5 ② 8.7 ③ 32.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部の一部にヘラナデ、胴部は 上半が斜め方向、下半が横方向のヘラ削り、底部 もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
14 第159図	土師器 壺	床土14cm 底部片	② 5.0	①細砂粒 ②良好 ③黒褐色	胴部はヘラ削り、底部中央部は無調整、周囲がヘ ラ削り。内面はヘラナデ。	
15 第159図 P.L.100	土師器 甗	周壁帯 1/4	① 29.6 ② 8.0 ③ 28.5	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は下位にヘラ削り、 上半はヘラ削りが施されているが単位・方向は不 鮮明。内面胴部はヘラナデ。	
16 第159図 P.L.99	土師器 壺	周壁帯	④ 7.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	胴部・底部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	

1号平地建物

押図番号 図版番号	種 類 器 種	出土位置 遺存状態	計 測 値	①粘土②焼成③色調	製 作 技 法 等 の 特 徴	備 考
1 第160図	土師器 埴	胴部片	胴径 7.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面は赤色塗彩。胴部は内外両とも横方向のヘラ 磨き。	
2 第160図 P.L.100	土師器 壺	底部	④ 4.4	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部はナデ、底部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	

2号平地建物

押図番号 図版番号	種 類 器 種	出土位置 遺存状態	計 測 値	①粘土②焼成③色調	製 作 技 法 等 の 特 徴	備 考
1 第161図 P.L.100	土師器 杯	口縁部片	① 11.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は上位が横ナデ、中位はヘラ削り。	
2 第161図 P.L.100	土師器 高杯	脚部片		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部はヘラ削り。内面はナデ。	

3号平地建物

押図番号 図版番号	種 類 器 種	出土位置 遺存状態	計 測 値	①粘土②焼成③色調	製 作 技 法 等 の 特 徴	備 考
1 第162図 P.L.100	土師器 杯	1/2	① 10.0 ③ 6.4	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は上位が横ナデ、中・下位は横方向のヘラ 削り、底部もヘラ削り。内面の一部にヘラナデ。	
2 第162図 P.L.100	土師器 高杯	脚部片		①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	脚部は縦方向のヘラ削りが施されているが単位等 は不鮮明。内面はナデ。	

10号溝

押図番号 図版番号	種 類 器 種	出土位置 遺存状態	計 測 値	①粘土②焼成③色調	製 作 技 法 等 の 特 徴	備 考
1 第166図 P.L.101	土師器 高杯	埋土 完形	① 18.3 ④ 15.4 ③ 15.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	杯身口縁部は横い縦方向のヘラ磨き、底部はヘラ 削り。脚部は縦方向のヘラ磨き、裾部はその上に 横方向のヘラ磨き。内面杯身は放射状ヘラ磨き。	
2 第166図 P.L.101	土師器 高杯	埋土 杯身1/3	① 16.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	杯身は横い放射状ヘラ磨き。内面杯身も放射状ヘ ラ磨き。	
3 第166図 P.L.101	土師器 高杯	埋土 杯身3/4	① 17.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半から底部はヘラ 削り。内面口縁部にヘラナデ。	
4 第166図 P.L.101	土師器 高杯	埋土 杯身3/4	① 19.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半から底部はヘラ 削り。内面は口縁部下半から底部にハケ目。	

5 第166図 P.L.101	土師器 高杯	埴土 杯身1/3	① 18.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ、底部はヘリ削り。内面口縁部は横方向のハケ目。	
6 第166図 P.L.101	土師器 高杯	埴土 杯身1/4	① 17.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	杯身は口縁部から底部にかけて細かい放射状ヘリ磨き。内面も細かい放射状ヘリ磨き。	
7 第166図 P.L.101	土師器 高杯	埴土 杯身小片	② 14.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	杯身は横ナデ。	
8 第167図 P.L.101	土師器 高杯	埴土 胴部	④ 12.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は細かい縦方向のヘリ磨き。内面は胴部がヘラナデ、底部は横ナデ。	
9 第167図 P.L.101	土師器 高杯	埴土 胴部	④ 15.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	胴部は細かい縦方向のヘリ磨き。内面は胴部がヘラナデ、底部は横ナデ。	
10 第167図 P.L.101	土師器 高杯	埴土 胴部	④ 14.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は上半が縦方向のヘリ削り、下半はナデ。底部は中央部が横ナデ、端部は横方向のハケ目。内面胴部はナデ。	
11 第167図 P.L.101	土師器 高杯	埴土 胴部	④ 13.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	胴部はナデ、底部は横ナデ。内面胴部はナデ。	
12 第167図 P.L.101	土師器 高杯	埴土 胴部片		①細砂粒 ②良好 ③赤灰色	胴部はナデ。内面はナデ。	
13 第167図 P.L.101	土師器 高杯	埴土 胴部片		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は上端で折り返すヘリ磨き。内面はナデ。	
14 第167図 P.L.102	輪引口 (土師器) (高杯)	埴土	① 2.0 ② 11.0 ③ 6.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部上半は二次焼成を受け、上端に欵分付着。胴部の整形は縦方向のヘリ磨き。内面は胴部がナデ、底部は横ナデ。	転用品
15 第167図 P.L.102	土師器 罎	埴土 完形	① 9.4 ② 3.2 ③ 11.1	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は横ナデ、頸部は縦方向のハケ目、胴部は上位がナデ、中・下位が横方向のヘリ削り。内面は口縁部下半に横方向のハケ目、胴部はナデ。	
16 第167図 P.L.102	土師器 罎	埴土 口縁部片	① 9.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、頸部は縦方向のハケ目。内面胴部はナデ。	
17 第167図 P.L.102	土師器 罎	埴土 口縁部片	① 15.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ。内面の口縁部下位に一単位の横方向のハケ目。	
18 第167図 P.L.102	土師器 罎	埴土 1/3	① 10.6 ② 8.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は中位が横方向、下位は斜め方向のヘリ削り。内面胴部はヘラナデ。	
19 第167図 P.L.102	土師器 罎	埴土 口縁部-胴部 中位片	① 10.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は横方向のヘリ削り。内面胴部はヘラナデ。	
20 第167図 P.L.102	土師器 罎	埴土 口縁部片	① 22.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ。	

1号土器集積

標頭番号 図版番号	種別 形状	出土位置 遺存状況	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第169図 P.L.103	土師器 杯	口縁部片	① 10.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半は横方向のヘリ削り。内面は口縁部に斜放射状ヘリ磨き。	
2 第169図 P.L.103	土師器 高杯	胴部		①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	胴部は縦方向のヘリ磨き。内面はヘラナデ。	
3 第169図 P.L.103	土師器 罎	胴部-胴部 上位片	胴径 5.3	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	胴部は横ナデ、胴部はヘリ削りが施されているが単位・方向等是不鮮明。	

遺物観察表

4 第169図 P.L.103	土師器 小型甕	3/4	① 9.0 ② 7.4 ③ 12.3	①粗砂粒 ②良好 ③明灰褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り、底部は一定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
5 第170図 P.L.103	土師器 甕	口縁部～胴部上位片	① 15.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
6 第170図 P.L.103	土師器 甕	ほぼ完形	① 16.2 ② 8.1 ③ 22.0	①細砂粒 ②良好 ③灰黄色	胴部に輪轆痕が残る。口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部中位・下位は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
7 第170図 P.L.103	土師器 甕	ほぼ完形	① 13.9 ② 5.4 ③ 24.4	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部中位・下位は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
8 第170図 P.L.103	土師器 甕	胴部片	② 5.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	胴部は縦方向のヘラ削り。底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。

遺構外出土遺物

採掘番号 図版番号	種 類	出土位置 遺存状態	計 測 値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備 考
1 第172図 P.L.104	土師器 杯	口縁部片	① 12.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半はヘラ削り。内面は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第172図 P.L.104	土師器 高杯	口縁部片	① 21.8 ② 13.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ。内面の一部にヘラナデ。	
3 第172図 P.L.104	土師器 高杯	脚部片		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部は縦方向のヘラ削り。内面はナデ。	
4 第172図 P.L.104	土師器 高杯	脚部	④ 11.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	脚部は上位から裾部端部にかけての縦方向のヘラ磨き。内面は脚部がナデ、裾部は横ナデ。	
5 第172図	土師器 埴	口縁部片	① 7.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は斜め方向のヘラ磨き。内面も斜め方向のヘラ磨き。	
6 第172図 P.L.104	土師器 埴	口縁部～胴部上位片	胴径 7.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ、胴部上位は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
7 第172図 P.L.104	土師器 埴	胴部片	胴径 8.0	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	胴部は上半が縦方向のヘラ磨き、下半は横方向のヘラ削り。内面はヘラナデ。	
8 第172図 P.L.104	土師器 小型甕	口縁部～胴部上位片	① 7.0	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	外面と内面の口縁部から頸部にかけて赤色塗彩。外面は縦方向のヘラ磨き。内面は口縁部から頸部にかけて横方向のヘラ磨き、胴部はヘラナデ。	
9 第172図 P.L.104	土師器 壺	口縁部片	① 23.0	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ。	
10 第172図 P.L.104	土師器 壺	口縁部片	① 24.0	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ。	

圖 版





下志賀町隊

内野田谷隊

三ヶ谷町隊

五反田地区



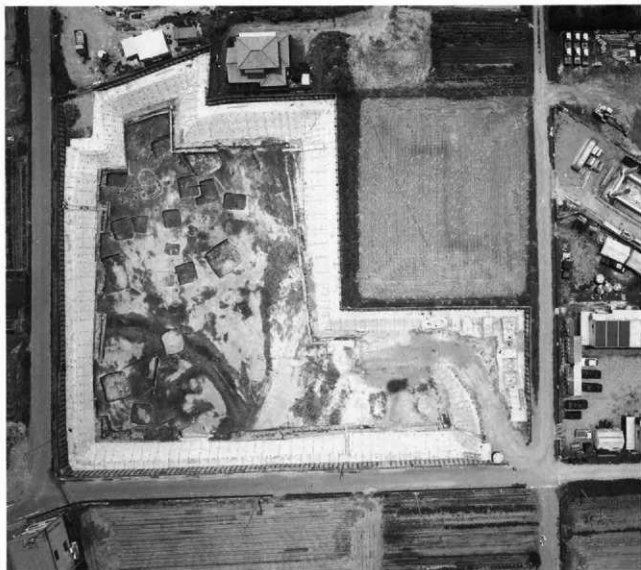
五反田地区H-r-F A (VI)層下全景(垂直)



五反田地区H-r-F A (VI)層下全景(斜め 北から)



五反田地区H-r-F A (VI)層下全景(斜め 西から)



五反田地区シルト(Ⅶ)層上面全景(垂直)



五反田地区シルト(Ⅶ)層上面全景(斜め 北から)



五反田地区シルト(Ⅶ)層上面全景(斜め 西から)



122号住居全景



122号住居土層断面(A~A')



122号住居土層断面(B~B')



122号住居炭化材出土状態(南東部)



122号住居炭化材出土状態(壁面)



122号住居カマド(調査前)



122号住居カマド及び周辺遺物出土状態



122号住居カマド土層断面(A~A')



122号住居カマド土層断面(B~B')



122号住居カマド燧道部土層断面



122号住居カマド



122号住居掘り方



122号住居掘り方



123号住居全景



123号住居泥流層下検出状態



123号住居土層断面(A~A')



123号住居土層断面(B~B')



123号住居カマド及び周辺遺物・炭化材出土状態



123号住居カマド土層断面



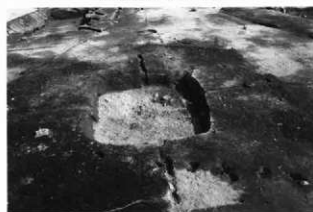
123号住居カマド



123号住居カマド掘り方



123号住居掘り方



123号住居掘り方



123号住居周堤帯下遺物出土状態



123号住居周堤帯下遺物出土状態



123号住居周堤帯下遺物出土状態



124号住居全景



124号住居全景(東から)



124号住居土層断面(A~A')



124号住居土層断面(B~B')



124号住居炭化材出土状態



124号住居カマド断面



124号住居カマド



124号住居カマド及び周辺遺物出土状態



124号住居掘り方



125号住居全景



125号住居遺物出土状態(南から)



125号住居遺物出土状態(西から)



125号住居土層断面(A~A')



125号住居土層断面(B~B')



125号住居カマド断面(A~A')



125号住居カマド断面(B~B')



125号住居カマド



125号住居掘り方



126号住居全景



126号住居全景(西から)



126号住居土層断面(A~A')



126号住居土層断面(B~B')



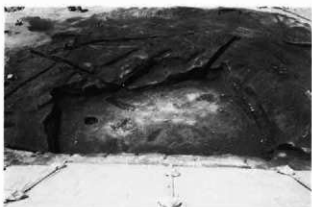
126号住居北壁断面



126号住居周堤帯土層断面



126号住居周堤帯土層断面



126号住居周堤帯下面



126号住居周堤帯下遺物出土状態



126号住居周堤帯下遺物出土状態



126号住居周堤帯下遺物出土状態



126号住居掘り方(西から)



126号住居掘り方(東から)



127号住居全景



127号住居土層断面



127号住居貯蔵穴



127号住居カマド断面(A~A')



127号住居カマド断面(B~B')



127号住居カマド



127号住居カマド掘り方



127号住居掘り方



128号住居全景(西から)



128号住居全景(北から)



128号住居土層断面(A~A')



128号住居土層断面(B~B')



128号住居遺物出土状態(投棄遺物)



128号住居遺物出土状態(投棄遺物)



128号住居南貯蔵穴



128号住居北貯蔵穴



128号住居カマド遺物出土状態



128号住居カマド



128号住居掘り方土層断面(A~A')



128号住居掘り方土層断面(B~B')



128号住居掘り方



129号住居全景(東から)



129号住居全景(南から)



129号住居全景(調査区拡張後)



129号住居土層断面



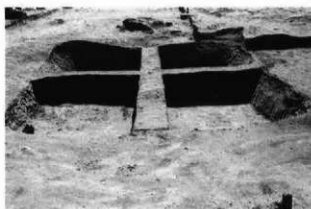
130号住居全景(北から)



130号住居全景(西から)



130号住居土層断面(B~B')



130号住居土層断面(A~A')



131号住居全景



131号住居遺物出土状態(投棄遺物 西から)



131号住居遺物出土状態(投棄遺物 北から)



131号住居土層断面(A~A')



131号住居土層断面(B~B')



131号住居カマド断面



131号住居カマド



131号住居カマド掘り方



131号住居掘り方



132号住居全景



132号住居遺物出土状態



132号住居カマド断面



132号住居カマド遺物出土状態



132号住居カマド



133号住居全景



133号住居土層断面(A~A')



133号住居土層断面(B~B')



133号住居カマド残存状態



134号住居全景



134号住居全景



134号住居土層断面



134号住居カマド



134号住居掘り方



135号住居全景



135号住居全景



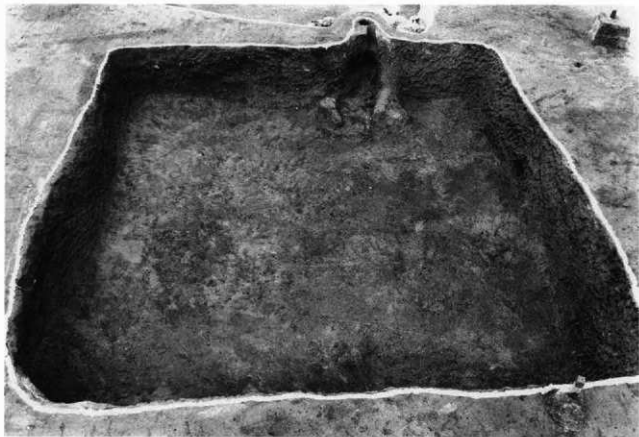
135号住居土層断面(A~A')



135号住居土層断面(B~B')



135号住居掘り方



136号住居全景



136号住居遺物出土状態



136号住居カマド断面



136号住居カマド



136号住居掘り方



137号住居全景



137号住居土層断面(A~A')



137号住居土層断面(B~B')



137号住居遺物出土状態(全景)



137号住居遺物出土状態(部分)



137号住居遺物出土状態(部分)



137号住居遺物出土状態(部分)



137号住居貯藏穴



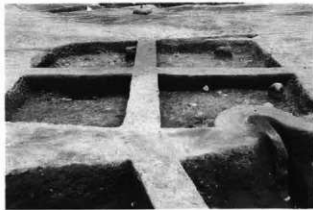
137号住居掘り方



138号住居全景



138号住居土層断面(A~A')



138号住居土層断面(B~B')



138号住居遺物出土状態(全景)



138号住居遺物出土状態(部分)



138号住居炉



138号住居掘り方



1号竪穴遺構全景



4号・5号竪立柱建物全景



4号掘立柱建物全景



4号掘立柱建物柱穴土层断面



4号掘立柱建物柱穴土层断面



4号掘立柱建物柱穴土层断面



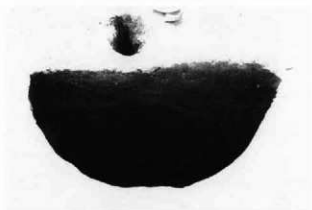
5号掘立柱建物全景



5号掘立柱建物柱穴土层断面



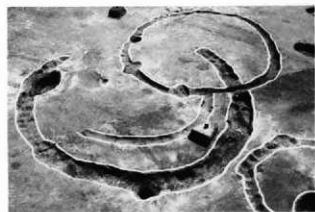
5号掘立柱建物柱穴土层断面



5号掘立柱建物柱穴土层断面



1号～4号平地建物全景



1号～3号平地建物全景



1号平地建物全景



2号・3号平地建物全景



4号平地建物



5号・6号平地建物全景



5号平地建物全景



6号平地建物全景



7号平地建物全景



8号・9号平地建物



8号・9号平地建物



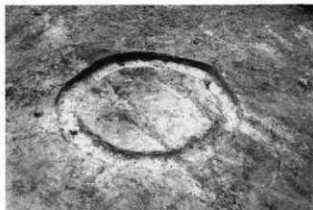
10号平地建物全景



10号平地建物全景



11号平地建物全景



11号平地建物全景



12号平地建物全景



12号平地建物全景



13号平地建物



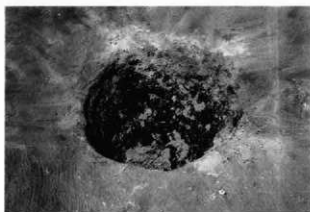
13号平地建物



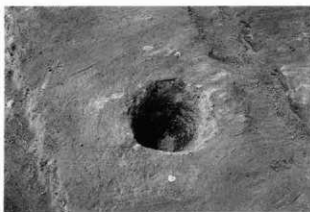
14号平地建物全景



14号平地建物全景



84号土坑



86号土坑



100号土坑



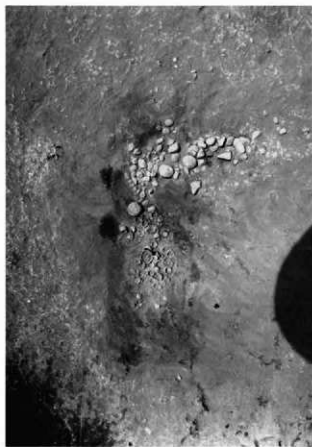
100号土坑



1号土器集積全景



1号土器集積全景



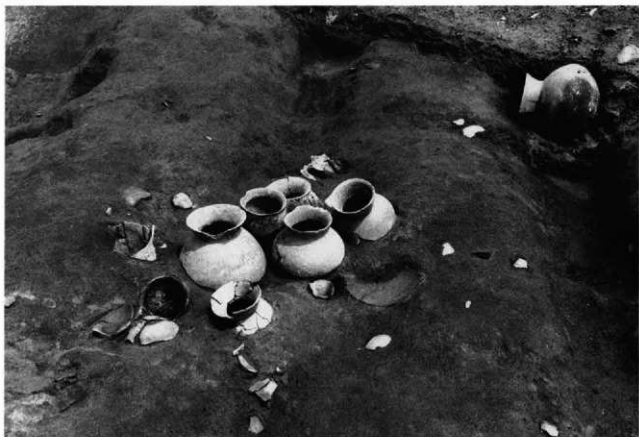
1号土器集積(近接)



1号土器集積(近接)



1号土器集積(石製模造品出土状態)



2号土器集積全景



2号土器集積(近接)



2号土器集積(近接)



2号土器集積(近接)



2号土器集積(近接)



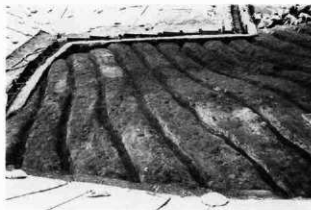
墓区画1・2



墓区画1・2



畝区画1



畝区画1



畝区画1



畝区画1 (125号住居付近)



畝区画1 (耕作土断面)



畝区画1 (耕作土断面)



畝区画1 (耕作土中遺物出土状態)



畝区画1 (耕作土中遺物出土状態)



畠区画 3



畠区画 3 (126号住居付近)



畠区画 3



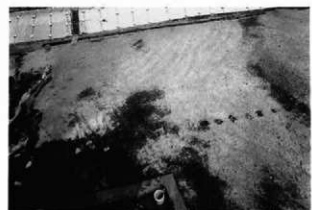
畠区画 3 (耕作土断面)



畠区画 4



畠区画 4



畠区画 5



畠区画 5



畝区画6



畝区画6



シルト面畝サク跡残存状態(86区A-7付近)



シルト面畝サク跡残存状態(86区T-7付近)

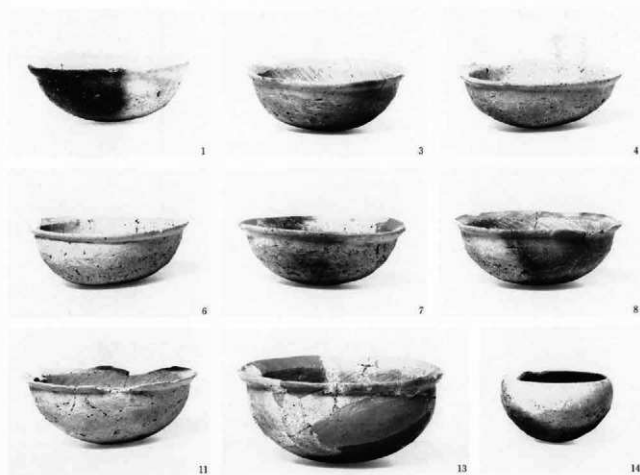


シルト面畝サク跡残存状態(調査区北西部)

122号住居出土遺物



集合





15



16



18



19



20



21



23



24



25



26



27



28



29



30



33



31



32



38



45



46



39



43



48



40



47



41



42



49



50



52



51



54



55



56



57



58



123号住居出土遺物



集合



1



2



3



4



5



6



7



8



9



12



15



16



17



18



19



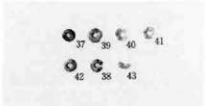
30



27



26



37 39 40 41
42 38 43





集合



1



2



3



4



5



6



7



8



9



12



13



14



19



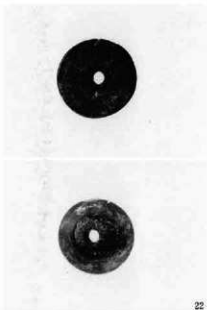
20



15



21



125号住居出土遺物







28



29



32



31



33

126号住居出土遺物





3



5



6



7



8



9



11



14



15



12



10



18



22



21



23



24



25



28



31



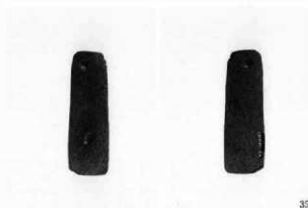
34



33



32



35



36



37



38



39



40



41



42



43



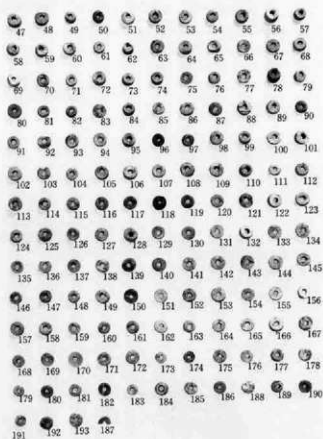
44



45

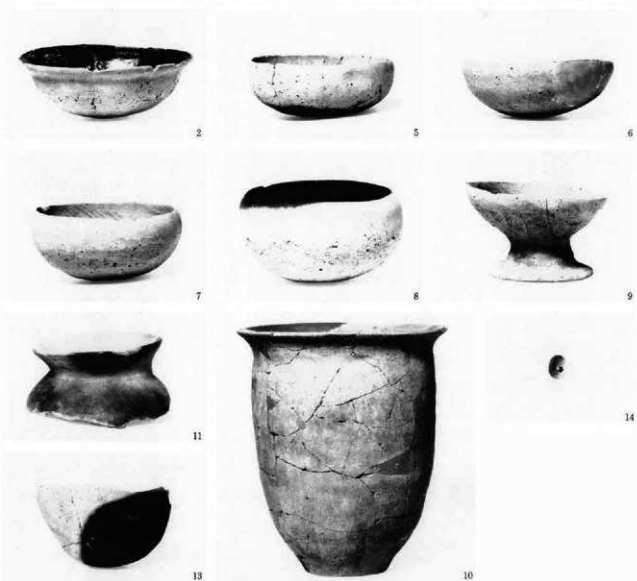


46





集合





集合



2



3



4



5



6



7



8



10



11



12



13



16



17



18



24



19



31

32



34

33



35



36



46



47



48



49



28



29



25



30



26



27



50



51



52



53



54



55



56



57



59



60



62



65



64



58



70



71



67



66

129号住居出土遺物



2



5



8



7



9



12

131号住居出土遺物



集合



1



2



4



5



6



7



8



10



11





21



24



32



27



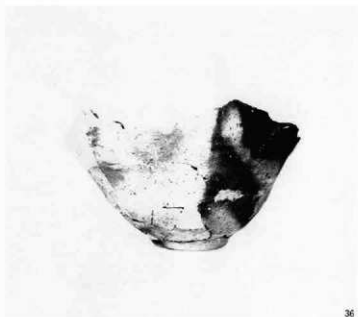
28



30



33



36



18

19

132号住居出土遺物



集合



1



2



4





17



19



20



21



5

133号住居出土遺物



2



4



3

134号住居出土遺物



135号住居出土遺物



137号住居出土遺物



集合

136号住居出土遺物



6



5



138号住居出土遺物





1



3



4



2



7



5



6



8

1号竖穴遺構出土遺物



8号平地建物出土遺物



5号獨立柱建物出土遺物



100号土坑出土遺物



1号土器集積出土遺物





1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



16



17



20





37



38



39



40



41



42



43



44



45



46



47



48



49



51



52



50



53



54



55



56



57



58



59



60



61



62



63



64



65



66



67



68



69



70



71



72



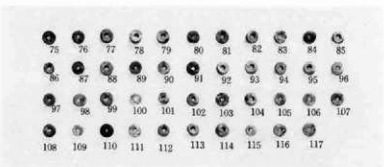
73



74



118



2号土器集積出土遺物



集合



1



2



4



5



6



7



8



9



10



11



13



14



15



16



17



19

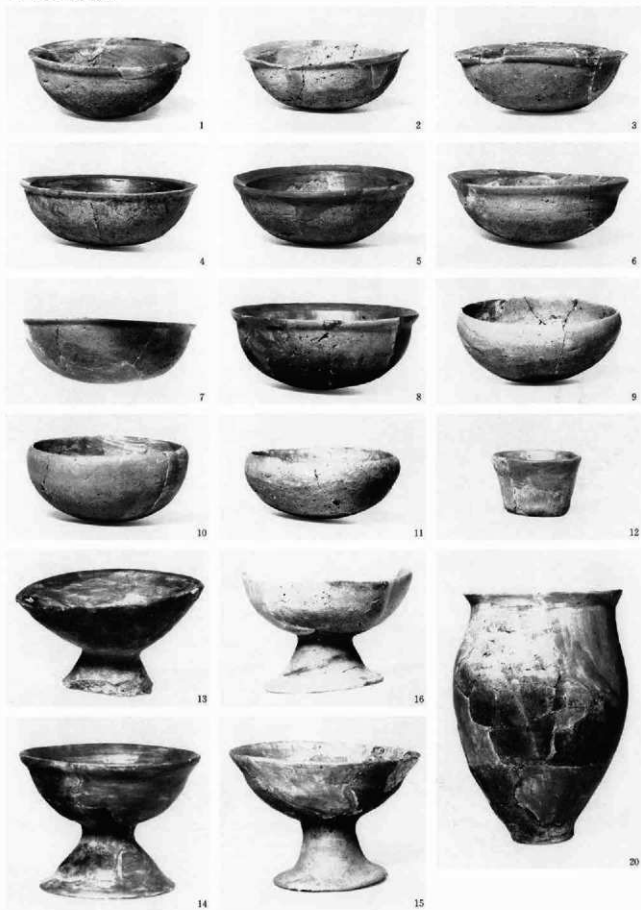


18



20

島 区画1 出土遺物





17



18



3

麻 区画2出土遺物



5



1



2



9



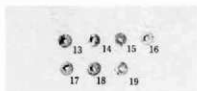
11



7



6



龜 区画3 出土遺物



1



2



3



6



4



4



5

龜 区画4 出土遺物



1



2



3



7

晶 区画5 出土遺物



晶 区画6 出土遺物



遺構外出土遺物





10



11



22



3



13



14



15



20



17



18

清水地区



清水地区H1-F A層下面全景(北から)



清水地区H1-F A層下面全景(東から)



清水地区古墳時代遺構全景(北から)



清水地区古墳時代遺構全景(東南から)



1号住居全景



1号住居调查前



1号住居土层断面



1号住居遺物出土状態(全景)



1号住居遺物出土状態(部分)



1号住居遺物出土状態(部分)



1号住居遺物出土状態(部分)



1号住居周堤帯遺物残存状態



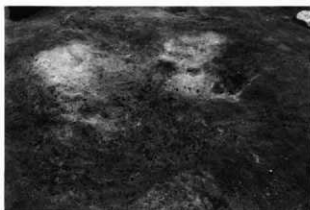
1号住居植物遺体残存状態



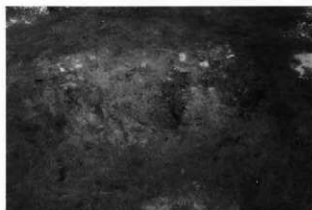
1号住居植物遺体残存状態



1号住居カマド



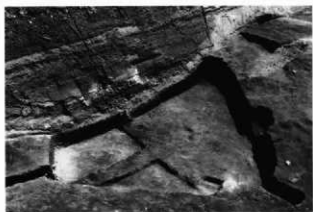
1号住居炉



1号住居炉



2号住居全景



2号住居壁穴部分



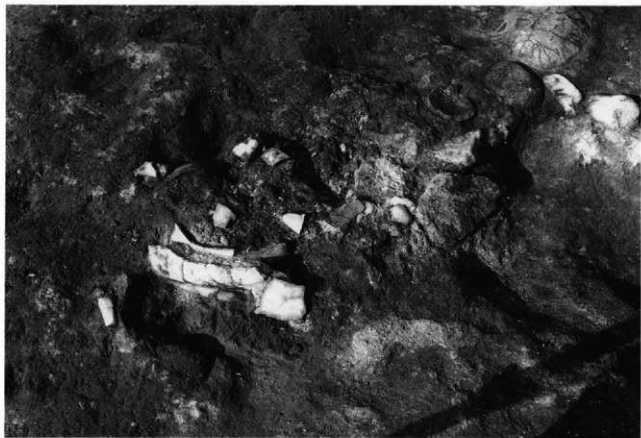
2号住居遺物出土状態(全景)



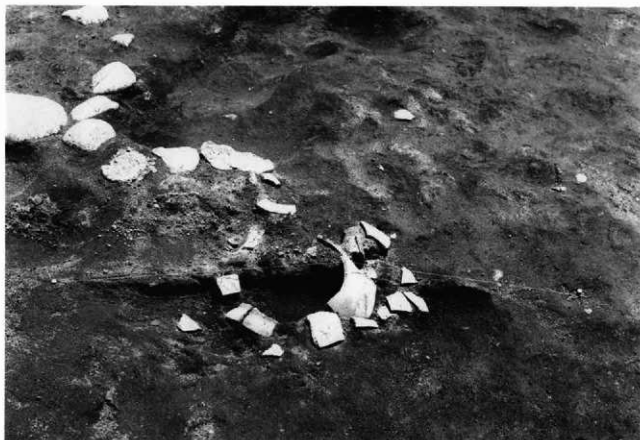
2号住居遺物出土状態(部分)



2号住居土層断面



2号住居周堤帯下遺物出土状態



2号住居周堤帯下遺物出土状態



1号・2号・3号平地建物全景



1号・2号・3号平地建物全景



1号平地建物



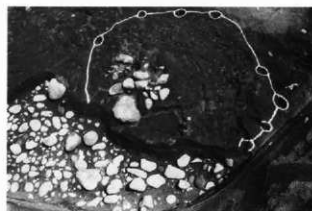
1号平地建物(床下)



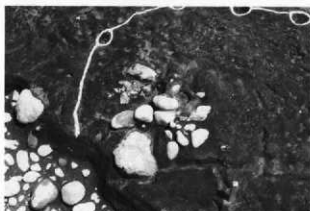
2号平地建物



2号平地建物(床下)



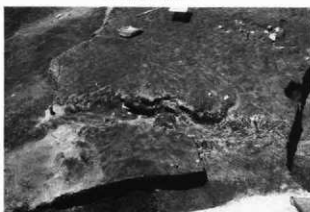
3号平地建物



3号平地建物カマド



3号平地建物カマド



1号土坑



10号溝



10号溝土層断面



10号溝土層断面



1号土器集積



1号土器集積



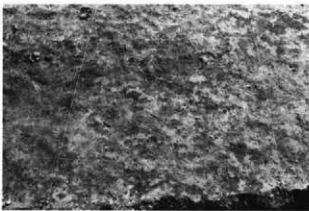
畠(北西から)



畠(東から)



畠 植物遺体残存状態



畠 植物遺体残存状態



畠 植物遺体残存状態

1号住居出土遺物



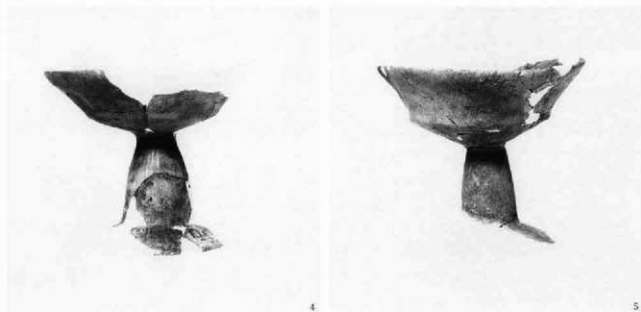
集合



1

2

3



4

5



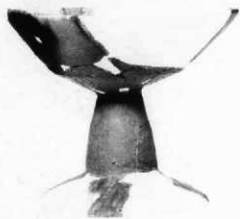
6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



16



17



18



19



20



21



24



25



22



26



28



29



31



23



27



30



32





43



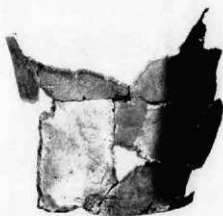
46



47



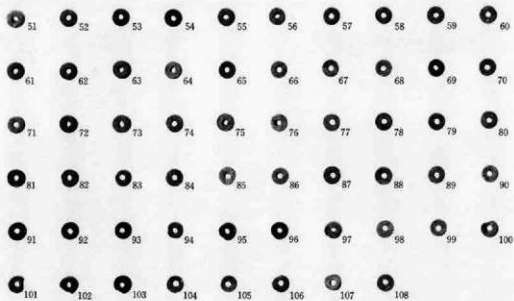
48



49



50



2号住居出土遺物



集合



1



2



3



4



6



8



7



9



10



11



16



12



13



1号平地建物出土遺物



15

2号平地建物出土遺物



1



2

3号平地建物出土遺物



1



2

10号溝出土遺物





1



2



3



4



5



6



7



8



11



12



9



10



13



14



16



15



17



19



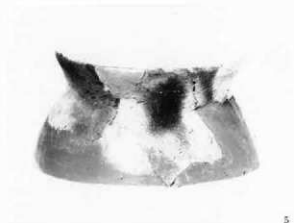
18



20

1号土器集積出土遺物

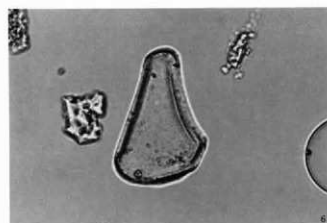
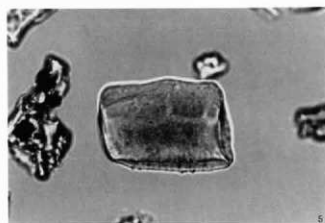
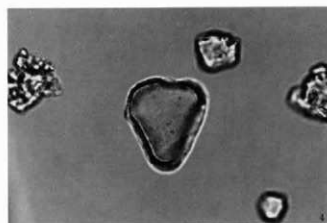
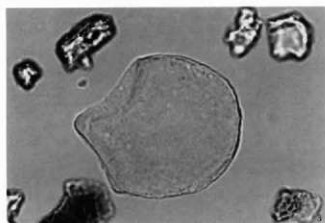
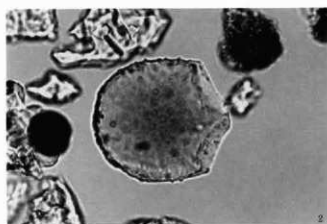
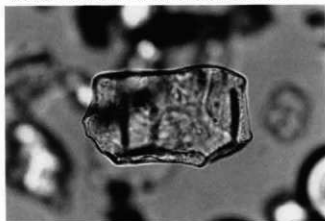




遠構外出土遺物

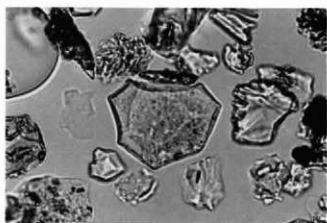
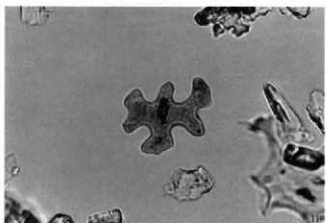
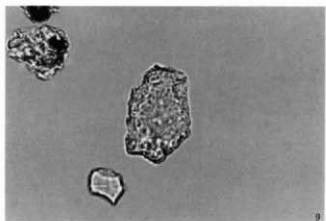
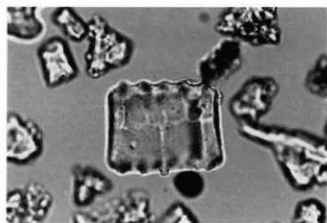
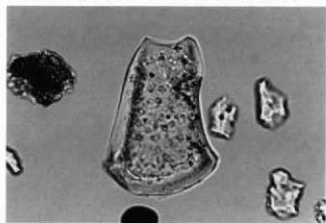


清水地区1号住居残存植物遗体珩酸体显微镜写真(1)



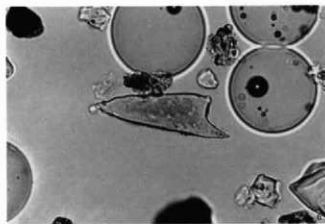
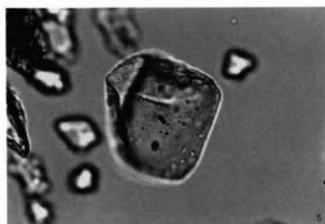
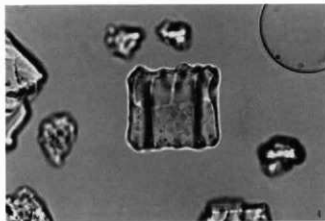
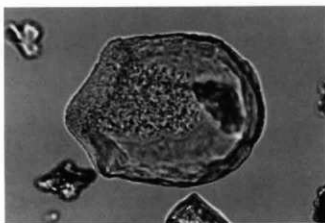
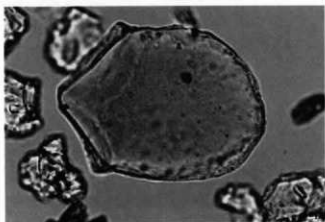
0 50 100 μm

清水地区1号住居残存植物遗体珣酸体顯微鏡写真(2)



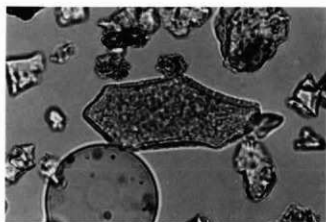
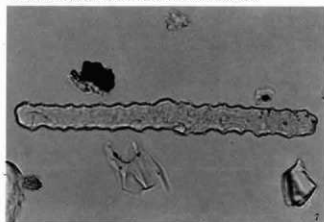
0 50 100 μm

清水地区鳥残存植物遺体珪酸体顕微鏡写真(1)



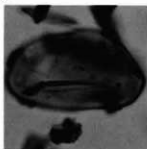
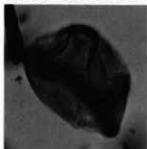
0 50 100 μm

清水地区島残存植物遺体珪酸体顕微鏡写真(2)



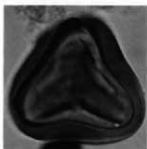
0 50 100 μm

清水地区花粉遺体顕微鏡写真



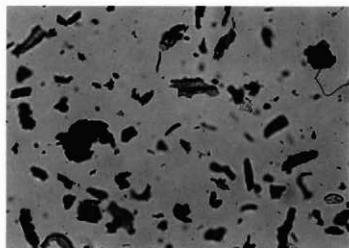
1 イネ科

2 シダ植物単細胞花粉



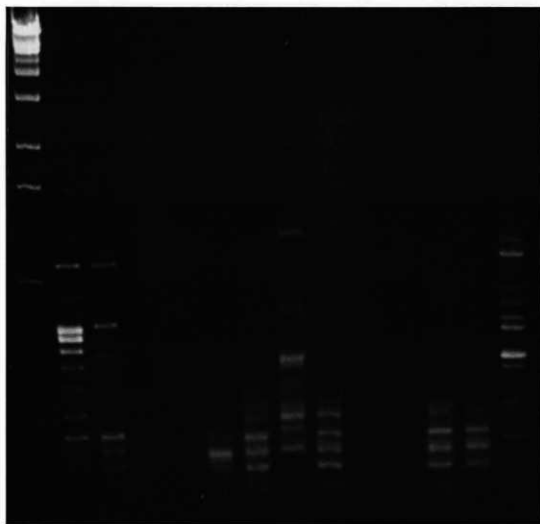
3 シダ植物三細胞花粉

30 μ



4 試料Po1

100 μ

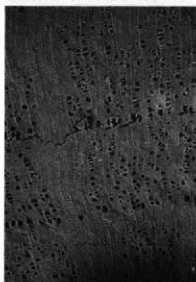


2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

2. 比較試料、T65(japonica)
 3. 比較試料、Ac. 144(indica)
 4~9. Hr-F A層直下の植物遺体(NO.1~NO.6)
 10・11. Hr-F A層中の植物遺体(NO.1・NO.2)

清水地区島出土植物遺体DNAバンドパターン

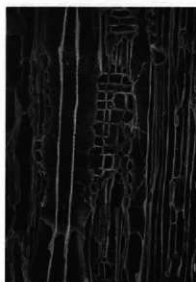
五反田地区出土炭化材の樹種(1)



1a. クマシダ属A (横断面)
No.1 bar:0.5mm



1b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



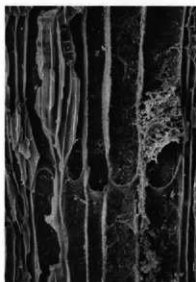
1c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



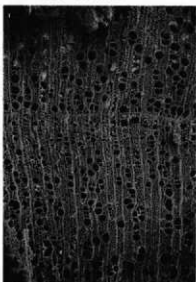
2a. クマシダ属B (横断面)
No.11 bar:0.5mm



2b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



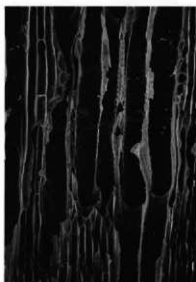
2c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



3a. クマシダ属C (横断面)
No.5 bar:0.5mm

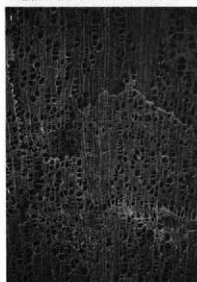


3b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



3c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm

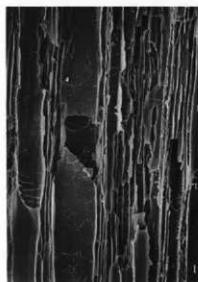
五反田地区出土炭化材の樹種(2)



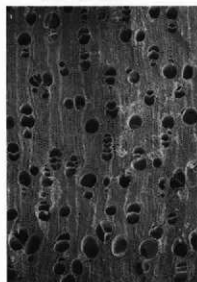
4a. クマシデ属D (横断面)
No24 bar:0.5mm



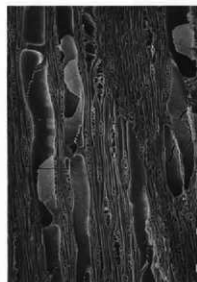
4b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



4c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



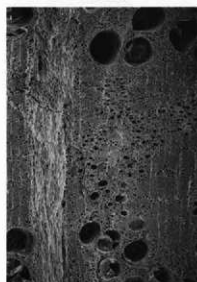
5a. カンバノキ属 (横断面)
No35 bar:0.5mm



5b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



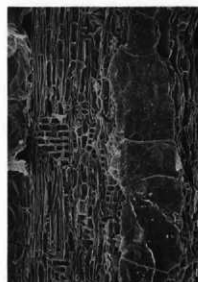
5c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



6a. コナラ属コナラ節 (横断面)
No11 bar:0.5mm

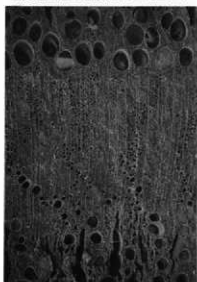


6b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm

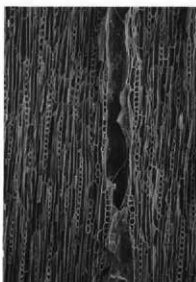


6c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm

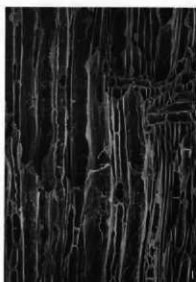
五反田地区出土炭化材の樹種(3)



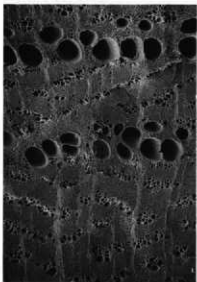
7a. クリ (横断面)
No.1 bar:1mm



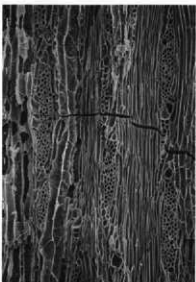
7b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



7c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



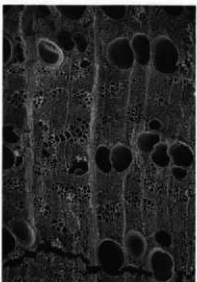
8a. ケヤキ (横断面)
No.18 bar:0.5mm



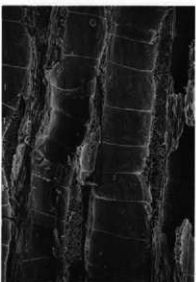
8b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



8c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



9a. エノキ属 (横断面)
No.31 bar:0.5mm

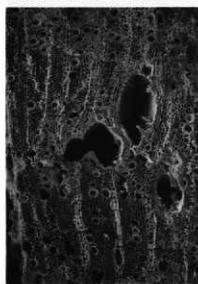


9b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



9c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm

五反田地区出土炭化材の樹種(4)



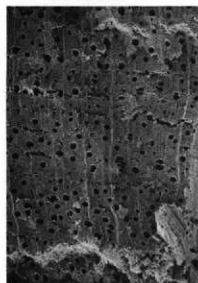
10a. アワブキ (横断面)
No.9 bar:0.5mm



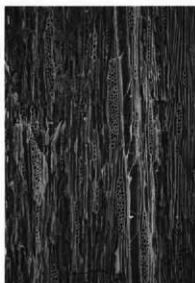
10b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



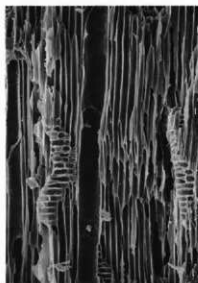
10c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



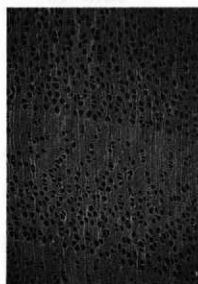
11a. カエデ属 (横断面)
No.41 bar:0.5mm



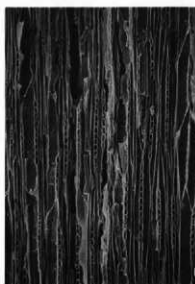
11b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



11c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



12a. トチノキ (横断面)
No.20 bar:0.5mm

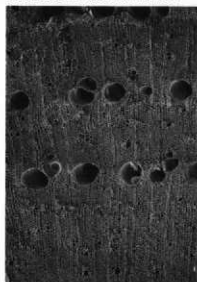


12b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



12c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm

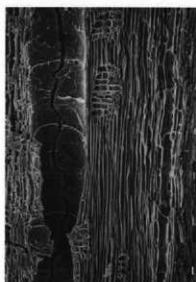
五反田地区出土炭化材の樹種(5)



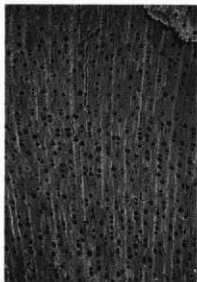
13a. トネリコ属 (横断面)
No.48 bar:0.5mm



13b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



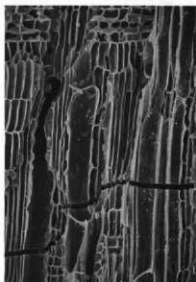
13c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



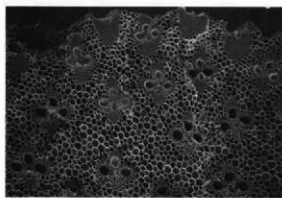
14a. ムラサキシキブ属 (横断面)
No.22 bar:0.5mm



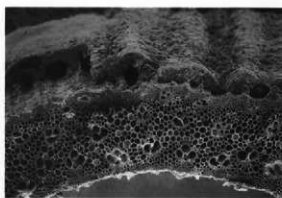
14b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



14c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm

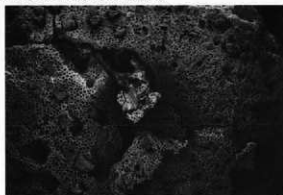


15. イネ科タケ亜科 (横断面)
No.48 bar:0.5mm

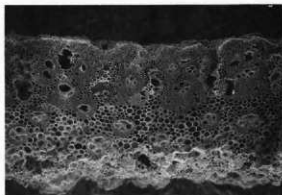


16. ヨシ属 (横断面)
No.42 bar:0.5mm

五反田地区出土炭化材の樹種(6)



17a. ススキ属 (横断面)
No.9 bar:1mm



17b. 同 (横断面)
No.9 bar:0.5mm



18. ススキ属 (横断面)
No.49 bar:0.5mm

(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団報告書第230集

下芝五反田遺跡 —古墳時代編—

北陸新幹線地城埋蔵文化財発掘調査報告書第6集

平成10年(1998年)3月20日 印刷

平成10年(1998年)3月25日 発行

編集／(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

群馬県勢多郡北碓村大字下箱田784-2

電話 0279-52-2511(代表)

発行／群馬県考古資料普及会

群馬県勢多郡北碓村大字下箱田784-2

電話 0279-52-2511(代表)

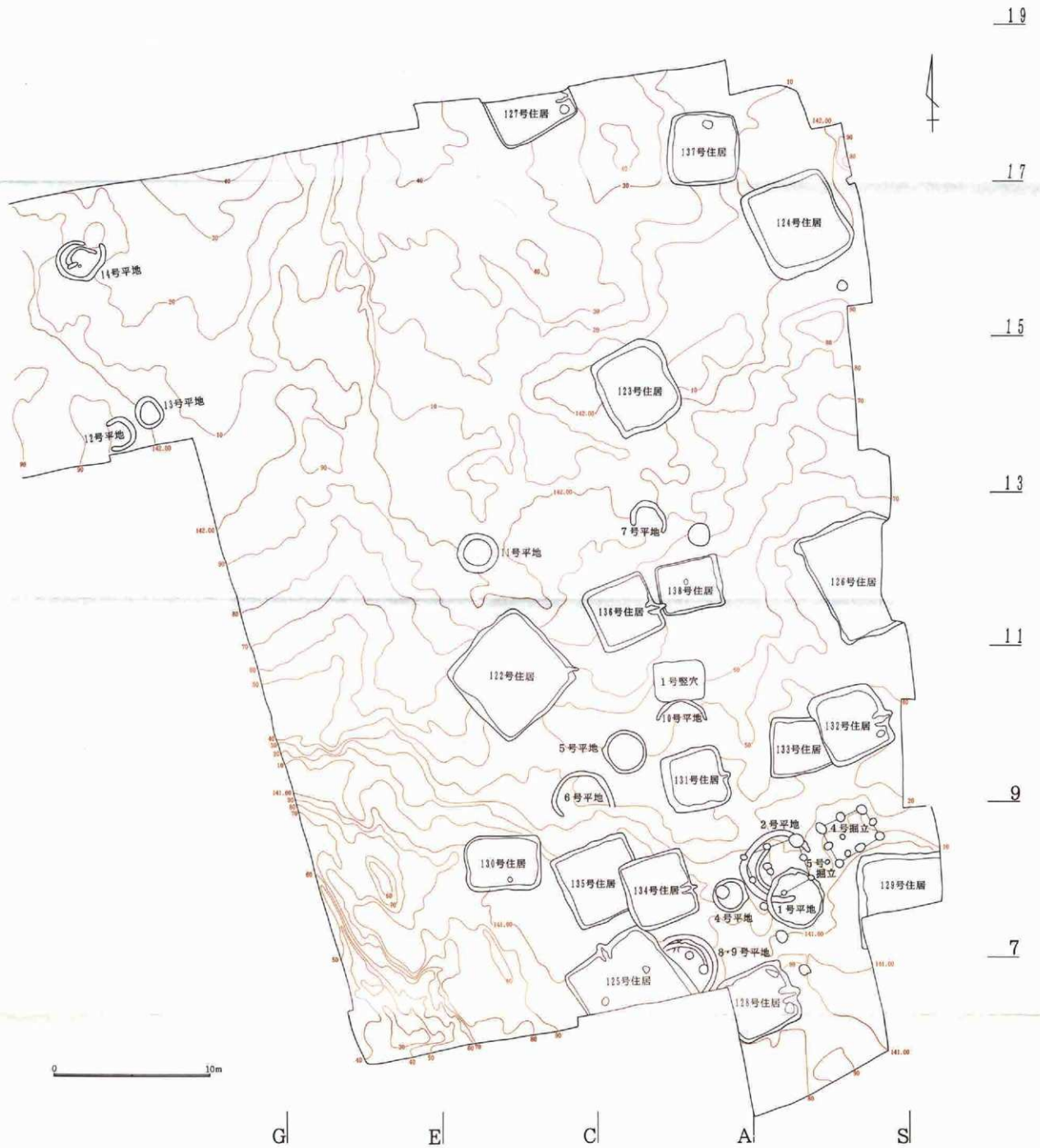
印刷／株式会社 前橋印刷所

下芝五反田遺跡



五反田地区Hr-FA(VI)層下全体図

下芝五反田遺跡



五反田地区灰白色シルト(VIII)層上面全体図